

暴露型ランサムウェア攻撃統計

CIGマンスリーレポート 2025年11月号 Rev 1.00 (2025年10月分)

2025

10

目次

総括と監視対象（レポート①～④）

今月のハイライト	p.3
ランサムウェア関連記事 今月のピックアップ	p.4
監視中のランサムウェア攻撃グループ情報 （拠点数と一覧）	p.5
監視中のランサムウェア攻撃グループ情報 （ランサムウェア使用の割合）	p.6

グローバル統計（レポート⑤～⑯）

年間統計（全世界）	p.7～8
攻撃グループTOP10（全世界）	p.9～12
被害国TOP10（全世界）	p.13～16
被害国TOP10（アジア）	p.17～20
業種TOP10（全世界）	p.21～24

日本関連組織を対象とした統計（レポート⑰～㉓）

被害数の推移に関する統計（全世界及び国内）	p.25～26
資本金別 月別統計（国内）	p.27～28
公表と暴露に関する統計（国内）	p.29～30
公となった国内被害組織 概要一覧	p.31～33
公となった国内被害組織における拠点割合	p.34
公となった国内被害組織における業種割合	p.35

中小企業における被害分析（レポート㉔～㉗）

資本金別 月別統計（中小企業）	p.37
公となった国内被害組織における業種割合（中小企業）	p.38
公となった国内被害組織における拠点割合（中小企業）	p.39
公となった国内被害組織 概要一覧（中小企業）	p.40～41

多重被害に関する分析（レポート㉘～㉙）

繰り返し暴露された事案数の集計と 攻撃グループ間の関係	p.43
多重被害に遭った被害組織の傾向と分析	p.44

業種に関する分析（レポート㉚）

業種に関する分析 - 製造	p.46
業種に関する分析 - サービス	p.47
業種に関する分析 - 情報通信	p.48
業種に関する分析 - 医療	p.49
業種に関する分析 - 建設・建築	p.50
業種に関する分析 - 卸売・小売	p.51
業種に関する分析 - 金融・保険	p.52
業種に関する分析 - 法律	p.53
業種に関する分析 - 教育	p.54
業種に関する分析 - 運輸	p.55

その他

CIGのコンテンツ紹介	p.56
本資料に関する留意事項及び二次利用について	p.57

総括と監視対象

2025

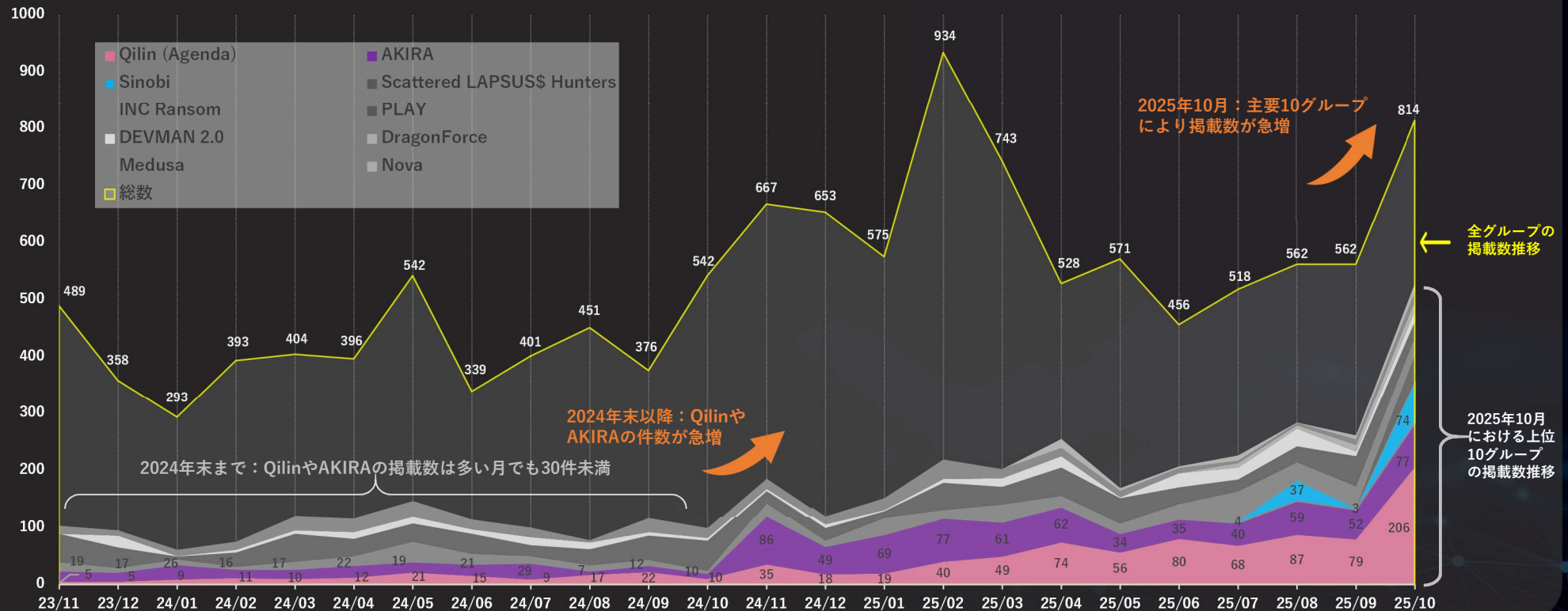
10

今月のハイライト

● グローバルで主要ランサムウェアグループの掲載が増加 – Qilinなどが全体数を押し上げ

過去2年間におけるリークサイト掲載数は世界全体で増加傾向が続いている。2025年10月はQilin (Agenda) やAKIRA、Sinobiなど上位10グループが529件（約65%）を占め、これら主要グループの活動が全体数を押し上げる要因となった。特にQilinは前月比2倍以上の掲載数となり、一段と勢いが増している。

リークサイト掲載数推移



2025年10月時点で、QilinとAKIRAはグループ別掲載数の上位2グループである。両グループは2024年末以降に掲載数が増加し、現在では主要グループに位置付けられている。それ以前は、LockBitや、その停滞後に急速に存在感を強めたRansomHubが主要グループであった。こうした勢力の移り変わりの中でもランサムウェア被害は衰えず、リークサイトへの掲載数という観点ではむしろ増加傾向にあると言える。

この動きと連動するように、日本関連組織の掲載数も増加傾向にある。2025年10月における日本関連組織の掲載数は13件と、過去2年における最多水準と並び、被害組織からの公表も相次いだ。なお、この増加は日本が特異的に標的とされているわけではなく、世界全体の推移に比例したものである点に留意が必要である。年末年始などの休暇シーズンは攻撃リスクが高まる傾向にあることから、事前のセキュリティ対策やインシデント対応手順の再確認が求められる。

ランサムウェア関連記事 | 今月のピックアップ (期間: 2025年10月16日～2025年11月9日)

【マイクロソフト、Teamsユーザーを狙ったランサムウェア攻撃を阻止】 (Bleeping Computer : 2025/10/16)

マイクロソフトは、Microsoft Teams利用者を標的にしたRhysidaランサムウェアによる攻撃を受け、悪意あるTeamsインストーラーの署名に使用されていた200件以上の証明書を無効化し、被害拡大を阻止した。
<https://www.bleepingcomputer.com/news/microsoft/microsoft-disrupts-ransomware-attacks-targeting-teams-users/>
 (Microsoft社によるXの投稿: <https://x.com/MsftSecIntel/status/1978592789857251490>)

【マルウェア「ランサムウェア」の脅威と対策（脅威編）】 (警視庁 : 2025/10/17)

IPA発表の「情報セキュリティ10大脅威2025」で、ランサムウェアが組織向け脅威として5年連続1位となった。企業が被害を受けると多大な影響を受けるため、知識と対策が必要である。
https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kurashi/cyber/joho/ransomware_threat.html

【恐喝とランサムウェアがサイバー攻撃の半分以上を占める】 (マイクロソフト : 2025/10/20)

マイクロソフトの調査では、サイバーインシデントの52%が金銭を目的としており、諜報目的は4%に過ぎない。AIの悪用拡大により、技術力の低い犯罪者でも攻撃が可能となり、日常生活にまで脅威が及んでいる。
<https://news.microsoft.com/source/asia/features/mddr-2025/>

【英国、サプライチェーンへのランサムウェア攻撃阻止に向けた世界的な戦いを主導】 (英国政府 : 2025/10/24)

英国とシンガポール主導で、カウンターランサムウェア・イニシアティブ (CRI) 参加67か国が賛同する新指針を発表。企業・重要サービス事業者に対し、サプライチェーンの脆弱性確認と実践的対策を示している。
<https://www.gov.uk/government/news/uk-leads-global-fight-to-stop-ransomware-attacks-on-supply-chains>

【Contiランサムウェア関連でウクライナ国籍の人物がアイルランドから米国に身柄引き渡し】 (米国司法省 : 2025/10/30)

米司法省によると、ウクライナ国籍のLytvynenkoがContiランサムウェア共謀容疑で、アイルランドから米国へ引き渡され、テネシー州で初出廷。2020~22年に1000件以上・1.5億ドル超の被害に関与した疑い。
<https://www.justice.gov/opa/pr/ukrainian-national-extradited-ireland-connection-conti-ransomware>

【ランサムウェア攻撃の解決を専門とするシカゴの企業で、従業員による不正なハッキング行為が行われていたことが判明——FBIが発表】 (Chicago Sun Times : 2025/11/03)

シカゴのサイバー攻撃交渉会社DigitalMintの元従業員と別会社Sygniaの元従業員らが、被害企業に対して自らランサムウェア攻撃を仕掛け、うち1件の医療会社から約120万ドルを得た疑いで起訴された。
<https://chicago.suntimes.com/the-watchdogs/2025/11/02/crypto-cryptocurrency-crime-chicago-digital-mint-ransomware-hack>
 (公開されている起訴状: <https://www.documentcloud.org/documents/26212429-indictment-of-ransomware-negotiators/>)

【MITとSafe Securityが根拠薄弱なAIランサムウェア統計を発表。利益相反と「サイバー誤情報」で批判】 (Medium : 2025/11/04)

MITとSafe Securityの生成AI関連論文は根拠が乏しく誤情報を拡散したと批判され、利益相反の疑いと業界の構造問題が浮き彫りになった。研究手法の欠陥や削除隠蔽も指摘され、CISOへの誤誘導が深刻とされる。
<https://doublepulsar.com/cyberslop-meet-the-new-threat-actor-mit-and-safe-security-d250d19d02a4>

【ランサムウェア集団がネバダ州政府のシステムを暗号化した経緯】 (Bleeping Computer : 2025/11/06)

ネバダ州が詳細な事後報告書を公開した。5月、偽広告経由で職員端末に侵入。8月、RDP横移動とバックアップ削除後に暗号化。情報流出は確認されていない。身代金は支払わずに28日で約90%のデータを復旧。
<https://www.bleepingcomputer.com/news/security/how-a-ransomware-gang-encrypted-nevada-governments-systems/>

【AI-Slop ランサムウェアのテスト版が VS Code マーケットプレイスに潜入】 (Bleeping Computer : 2025/11/06)

AI生成されたとみられる基本的なランサムウェア機能を持つ悪意ある拡張機能がMicrosoftの公式VS Codeマーケットプレイスに公開された。ファイル暗号化・窃取機能を備え、研究者による報告を経て削除された。
<https://www.bleepingcomputer.com/news/security/ai-slop-ransomware-test-sneaks-on-to-vs-code-marketplace/>

※ 外国語で発表されたニュースタイトルは日本語へ翻訳済み

※ 本レポート記載の各ニュース概要は生成AIにより作成

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

監視中のランサムウェア攻撃グループ情報 (拠点数と一覧)

● 当月監視対象の攻撃グループ数^(※1) : 279

→ 当月リークサイト掲載の活動を確認した攻撃グループ数 : 58

● 当月監視対象の攻撃グループ一覧 (● : 当月から新しく監視対象に加えた攻撃グループ)

※1) レポート公開月に出現した攻撃グループは次月号に反映

※2) 活動停止した攻撃グループを含む

Omega (Omega)
8BASE
Abyss
AKIRA
AKO
Alpha (MYDATA)
AlphV (BlackCat)
Anubis
Apos Security
APT73 (Eraleig)
ARACHNA
ARCUS MEDIA
Argonauts
Arkana
ArvinClub
Astro (Astra)
AtomSilo
Avaddon
AvosLocker
Axxes
AzzaSec
Babuk
Babuk (2025)
BASHE
BEAST
BERT
BianLian
BLOODY (BLOODY)
Bl4ckT0r (BlackTor)
Black Basta
BlackByte
BlackDolphin
BlackLock
BlackMatter
Black Nevas
Blackout
BLACKSHRANTAC
BlackSuit
BLUEBOX
BLUESKY

BOTLOCK
Brain Cipher
● Brotherhood
BULLY
Business Data Leaks
CACTUS
Cephalus
CHAOS (2025)
CHEERS
ChileLocker (Arcrypter)
CHORT
Cicada3301
CiphBit
CipherLocker
CLOP (CLOP)
Cloak
COINBASE CARTEL
Conti
Cooming Project
Crazy Hunter Team
CROSSLOCK
CryptBB
CRYPTNET
CRYPTO24
CryptOn
Cuba
Cyclops
D4RK4RMY
DAGON
DAIXIN
dAn0n (danon)
Dark Angels
DARKBIT
DARKPOWER
DarkRace
DarkRypt
Darkside
Dark Vault
DataCarry
Desolator

DEVMAN
DEVMAN 2.0
Dire Wolf
Dispossessor[Databroker]
Donex
Donut Leaks
DoppelPaymer
dotAdmin
DragonForce
DragonRansomware
DUNGHILL
eCh0raix (eChoraix)
El Cometa
EL DORADO
EMBARGO
Endurance
Entropy
Everest
FOG
Frag
FSOCIETY / FLOCKER
FSTeam
● FulcrumSec
Funksec
GD LockerSec
● Genesis
GLOBAL
Grief
Groove
Gunra
HANDARA [Hacktivist]
Haron
HELLCAT
Helldown
HelloGookie
Hitler (AGLOBGVYCG)
Hive
HolyGhost
Hotarus
Hunters International

ICEFIRE
IMN Crew
INC Ransom
Insane
INTERLOCK
J GROUP
KAİROS
Karakurt
Karma
Kawa4096
KILLSEC
Knight
Kraken (HelloKitty)
● Kryptos
● Kyber
LAMBDA
La Piovra
LAPSUS\$
LeakedData (Silent Ransom Group)
LEAKNET
LILITH
Linkc
LockBit
Lorenz
LostTrust
LunaLock
LV
LYNX
MADCAT
MAD LIBERATOR
MALAS
MalekTeam
Mallox
Mamona RIP
MBC
Medusa
MEOW
Metaencryptor
Midas
MIGA

Mindware
Mogilevich [fraud]
MOISHA
Money Message
Monti
Morpheus
Mount Locker
N3tw0rm (NetWorm)
N4UGHTYSEC (NAUGHTYSEC)
● NASIR SECUTRIY
Nefilim
Nevada
NightSky
NightSpire
NITROGEN
NoEscape
Nokoyawa
NONAME (VFOKX)
NONAME [2023年確認]
Nova
NULLBULGE
Obscura
Onyx
Orca
Pandora
Pay2Key
Payload.bin
Payouts King
PEAR
PLAY
PLAYBOY
Prometheus
PRYX
PUTIN TEAM
Pysa / Mespinoza
Qilin (Agenda)
QIULONG
Quantum
RABBIT HOLE
RADAR

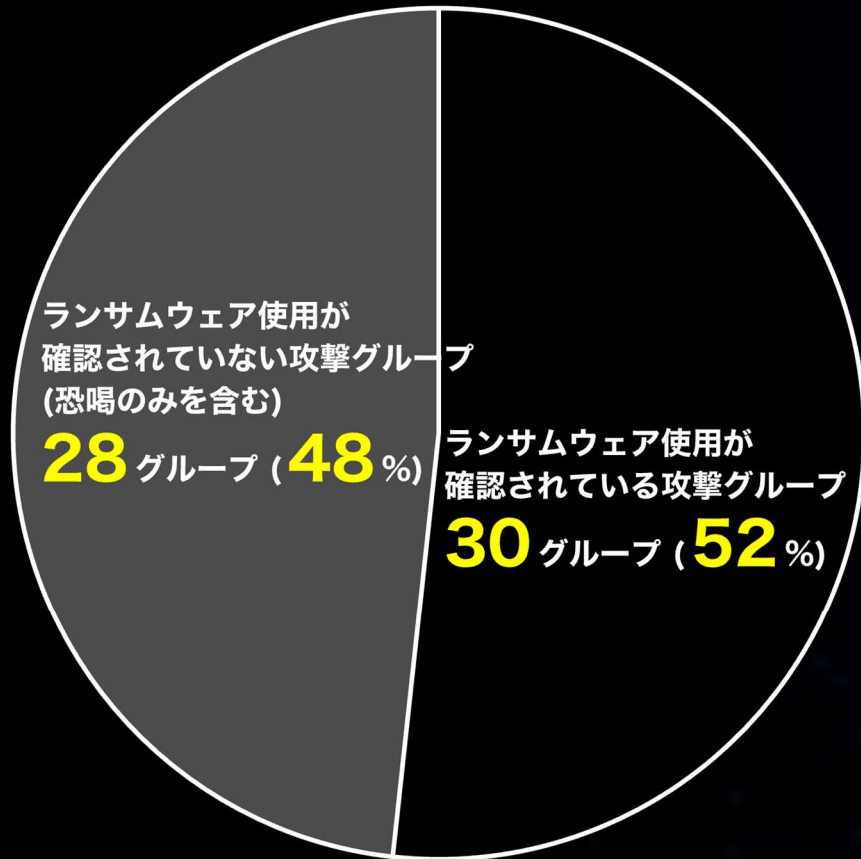
RADIANT
Ragnar Locker
Ragnarok
RA GROUP
RALord
Rancoz
RansomBay
Ransom Cartel
Ransom Corp
RANSOMCORTEX
Ransomed.vc
Ransom EXX
RansomHouse
RansomHub
Ransomware Blog
Ranzy
RA WORLD
Raznatovic
RedAlert (N13V)
Red Ransomware Group (Red CryptoApp)
Relic
Revil (Sodinokibi)
Rhysida
Risen
ROOK
Royal
Rransom
RunSomeWares
Sabbath (54bb47h)
SAFEPAY
SARCOMA
SATAN LOCK
SATANLOCK V2
● Scattered LAPSUS\$ Hunters
Secp0
Securottop
SenSayQ
shaoleaks
SIEGEDSEC
Silent

Sinobi
SKIRA TEAM
SLUG
Snatch
Solidbit
Space Bears
Sparta
Spook
STORMOUS
Sugar
Suncrypt
SynACK
TeamXXX
● TENGU
Termite
The Gentlemen
ThreeAM (3AM)
TRIGONA
TRINITY
TRISEC
Underground
UnSafe
Valencia
VanHelsing
VanirGroup
Vice Society
V IS VENDETTA
VSOP
WALocker
Warlock
WEREWOLVES
Weyhro
WORLD LEAKS
x001xs
XING Team
Yanluowang
Yurei
Zeon
Zero Tolerance

監視中のランサムウェア攻撃グループ情報 (ランサムウェア使用の割合)

● 現在活動中の攻撃グループにおけるランサムウェア使用の割合 (2025年 **10**月)

(※当月にリークサイト掲載を確認した攻撃グループ全**58**グループ中)



暴露型攻撃グループの中にはSTORMOUSやKarakurtなど、ランサムウェアの使用が明確に確認されていない攻撃グループや、ランサムウェアを使用せず窃取データで恐喝のみを行う集団（恐喝グループ）も存在する。

一例として、BianLianやCLOPなどがデータを暗号化せずに恐喝を行う手法に移行しているとされる。

左の円グラフは、2025年10月に活動中である事が確認された全58グループにおけるランサムウェア使用の割合の内訳を示した図である。

年間統計

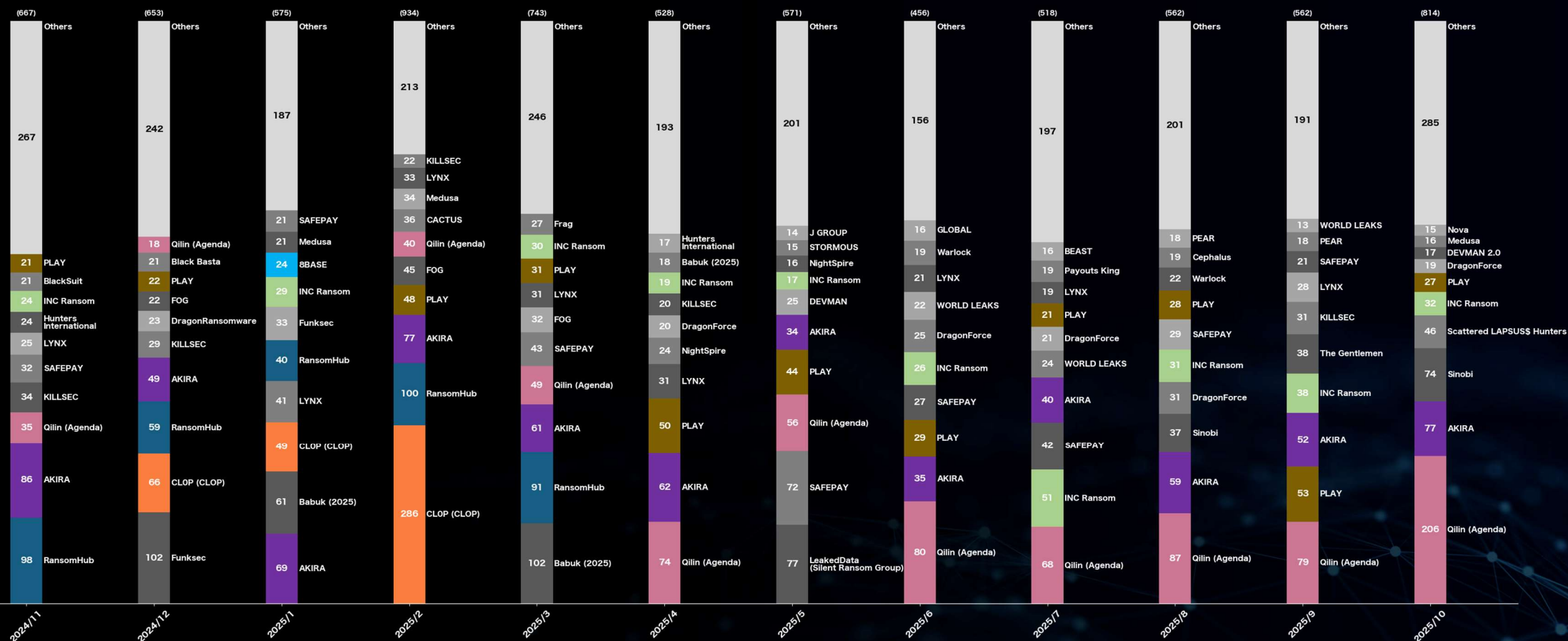
(全世界)

2025

10

攻撃グループ割合で見る被害数の年間統計 (全世界)

(過去1年間／2024年11月～2025年10月)



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

攻撃グループ 月別統計

(全世界) (過去3ヶ月分)

2025

10

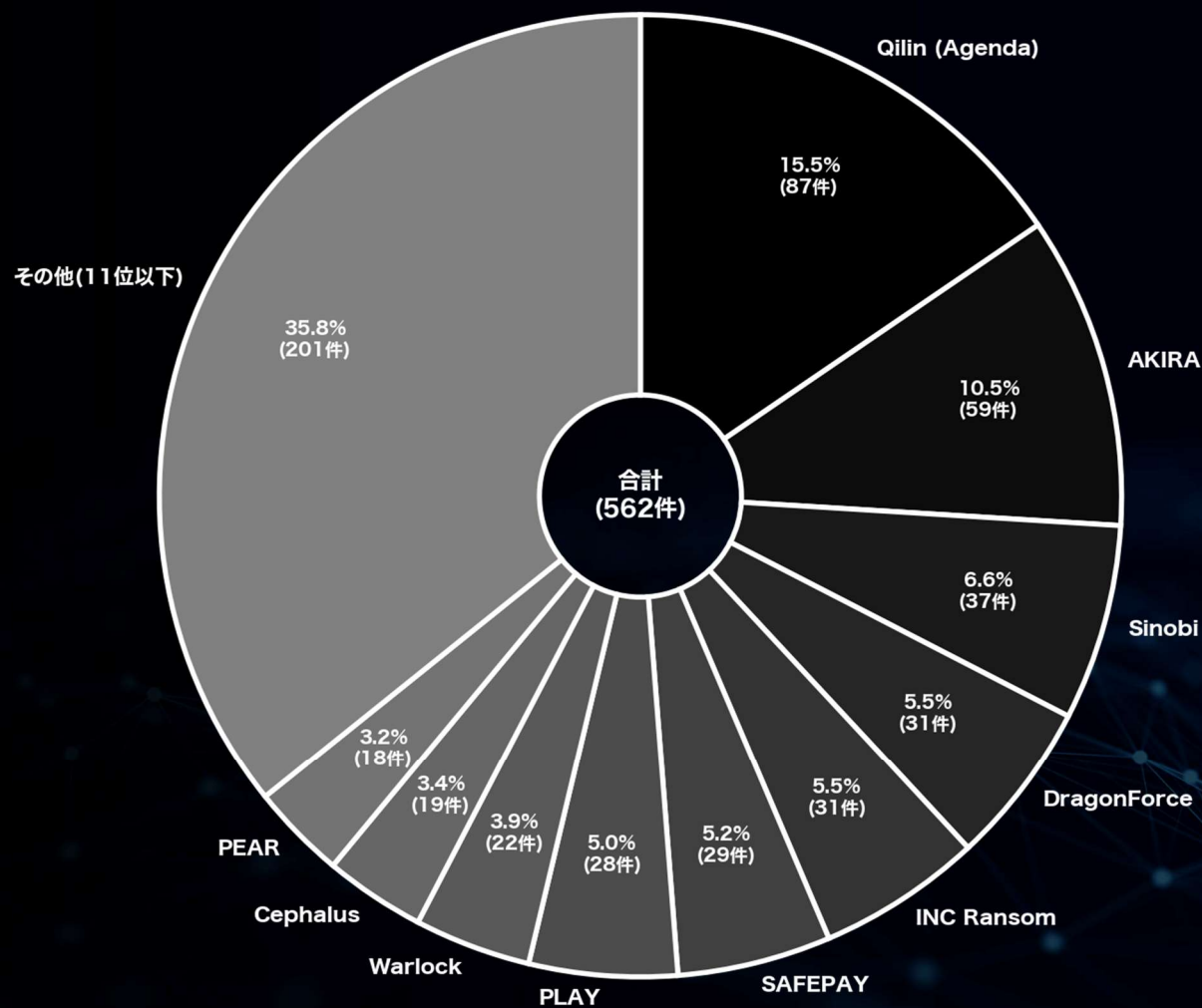
月別内訳 攻撃グループ TOP10 (全世界)

(2025年 8 月)

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

攻撃グループ名	件数	割合(%)	前月比(件数)
Qilin (Agenda)	87	15.5	+ 19
AKIRA	59	10.5	+ 19
Sinobi	37	6.6	+ 33
DragonForce	31	5.5	+ 10
INC Ransom	31	5.5	- 20
SAFEPAY	29	5.2	- 13
PLAY	28	5.0	+ 7
Warlock	22	3.9	+ 13
Cephalus	19	3.4	+ 19
PEAR	18	3.2	+ 18

▼ランサムウェア攻撃グループの勢力割合
(リークサイトの掲載数による比較)



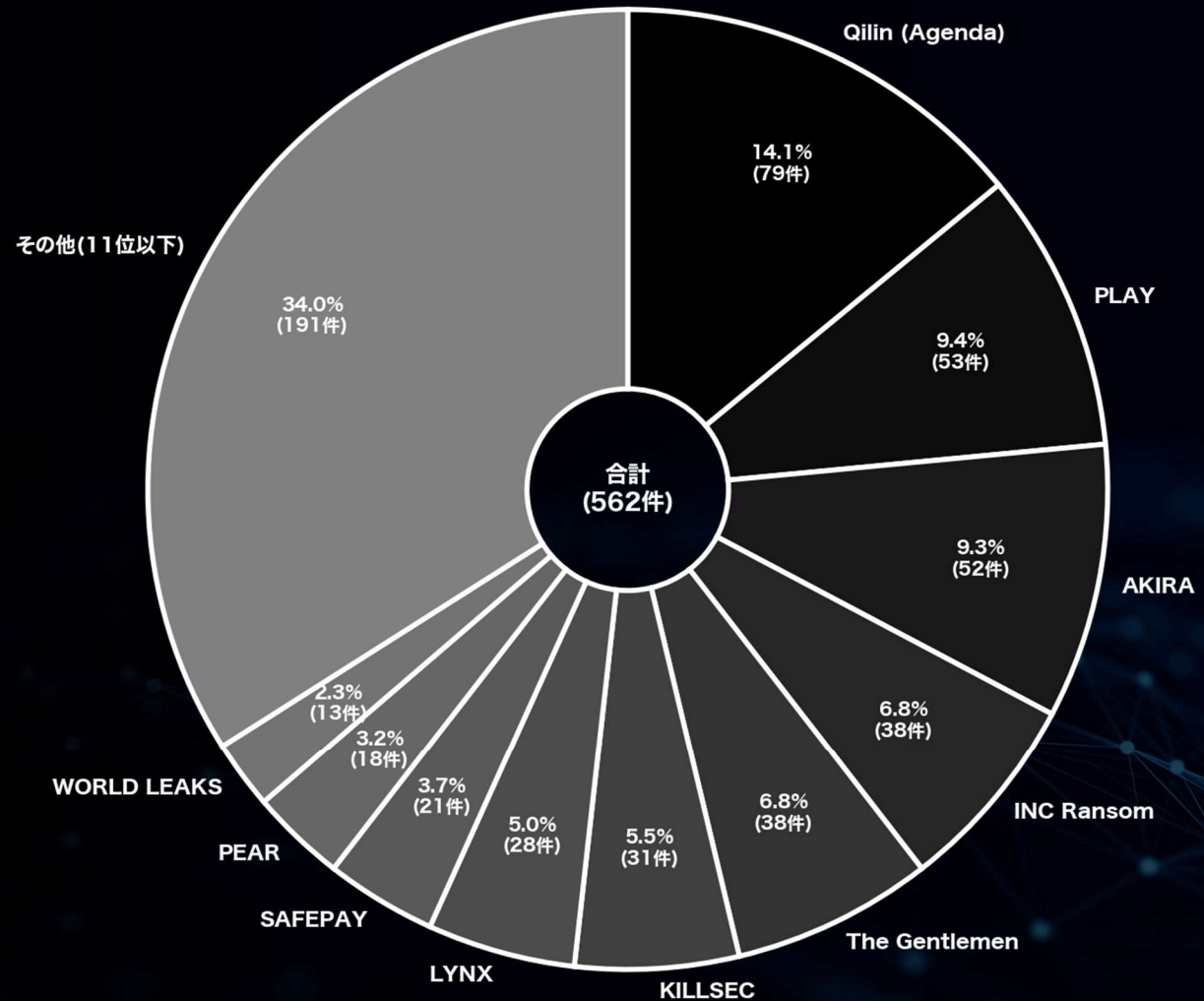
月別内訳 攻撃グループ TOP10 (全世界)

(2025年 9 月)

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

攻撃グループ名	件数	割合(%)	前月比(件数)
Qilin (Agenda)	79	14.1	- 8
PLAY	53	9.4	+ 25
AKIRA	52	9.3	- 7
INC Ransom	38	6.8	+ 7
The Gentlemen	38	6.8	+ 38
KILLSEC	31	5.5	+ 29
LYNX	28	5.0	+ 14
SAFEPAY	21	3.7	- 8
PEAR	18	3.2	± 0
WORLD LEAKS	13	2.3	- 1

▼ランサムウェア攻撃グループの勢力割合
(リークサイトの掲載数による比較)



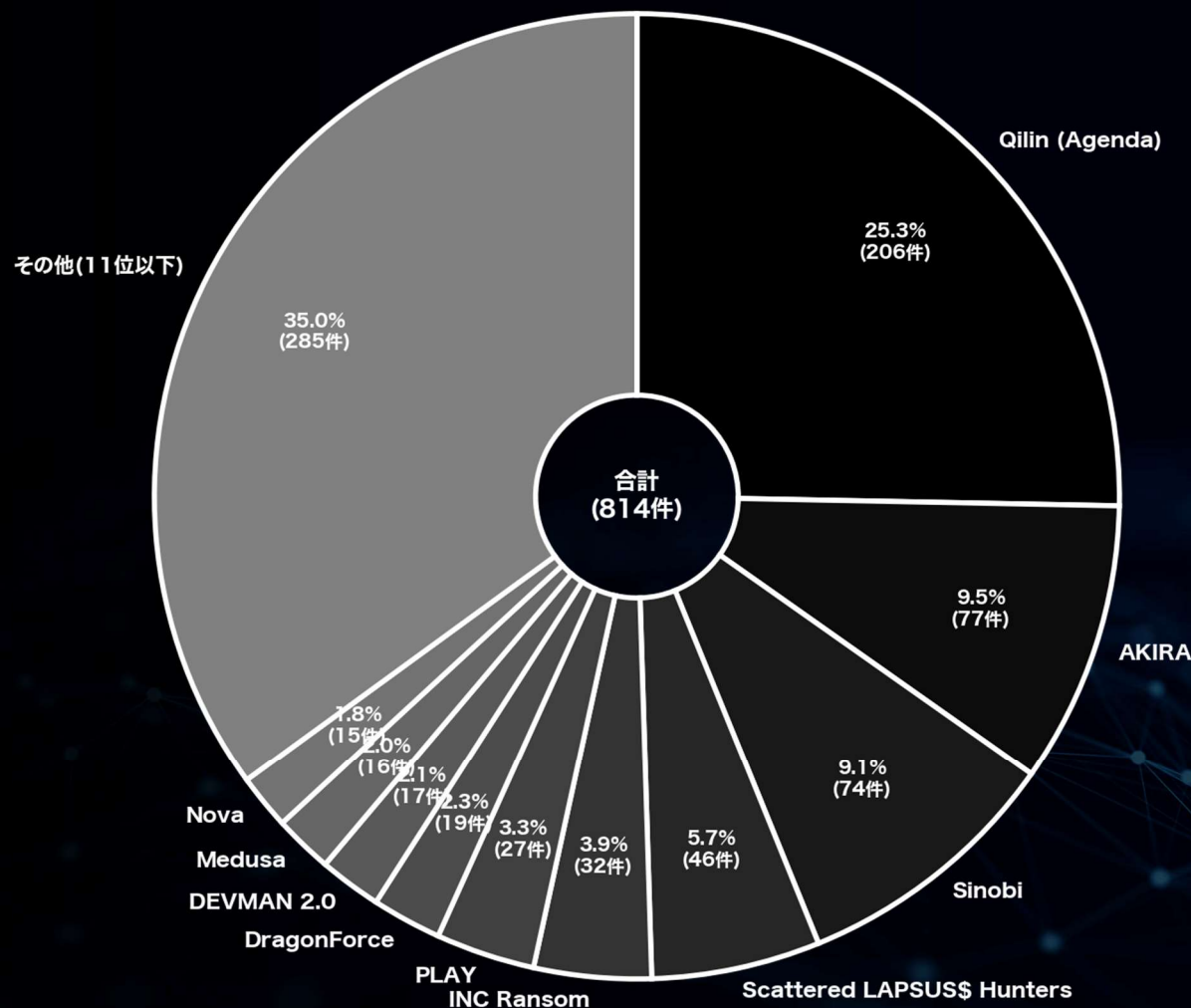
月別内訳 攻撃グループ TOP10 (全世界)

(2025年 10月)

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

攻撃グループ名	件数	割合(%)	前月比(件数)
Qilin (Agenda)	206	25.3	+ 127
AKIRA	77	9.5	+ 25
Sinobi	74	9.1	+ 71
Scattered LAPSUS\$...	46	5.7	+ 46
INC Ransom	32	3.9	- 6
PLAY	27	3.3	- 26
DragonForce	19	2.3	+ 11
DEVMAN 2.0	17	2.1	+ 5
Medusa	16	2.0	+ 7
Nova	15	1.8	+ 8

▼ランサムウェア攻撃グループの勢力割合
(リークサイトの掲載数による比較)



被害国 月別統計

(全世界) (過去3ヶ月分)

2025

10

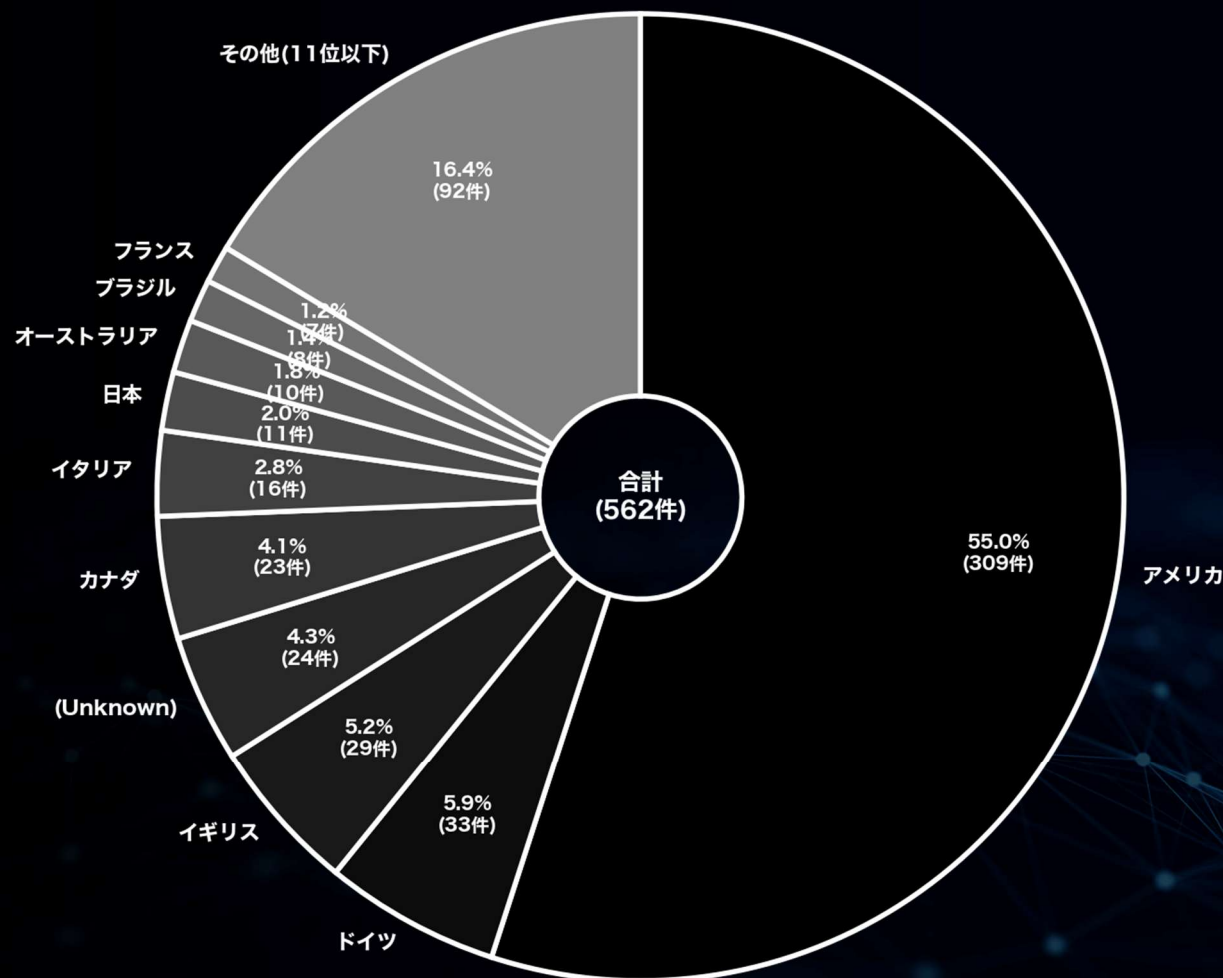
月別内訳 被害国TOP10 (全世界)

(2025年 8 月)

※件数順に降順/同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

国名	件数	割合(%)	前月比(件数)
アメリカ	309	55.0	+ 57
ドイツ	33	5.9	+ 16
イギリス	29	5.2	+ 8
(Unknown)	24	4.3	+ 1
カナダ	23	4.1	- 4
イタリア	16	2.8	- 8
日本	11	2.0	+ 2
オーストラリア	10	1.8	+ 4
ブラジル	8	1.4	- 3
フランス	7	1.2	- 5

▼ランサムウェア攻撃を受けた被害国の割合
(リークサイトの掲載数による比較)



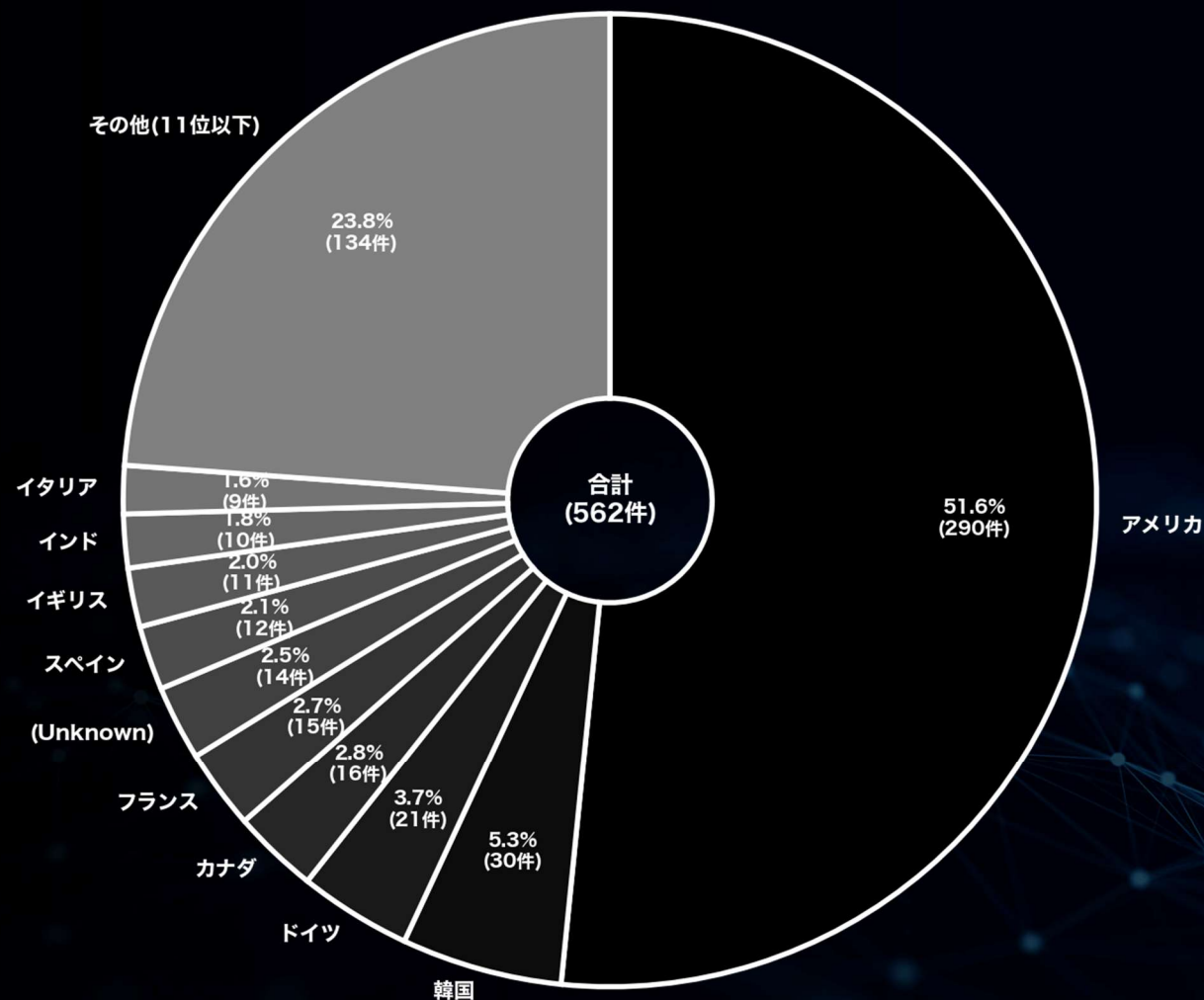
月別内訳 被害国TOP10 (全世界)

(2025年 9 月)

※件数順に降順/同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

国名	件数	割合(%)	前月比(件数)
アメリカ	290	51.6	- 19
韓国	30	5.3	+ 25
ドイツ	21	3.7	- 12
カナダ	16	2.8	- 7
フランス	15	2.7	+ 8
(Unknown)	14	2.5	- 10
スペイン	12	2.1	+ 6
イギリス	11	2.0	- 18
インド	10	1.8	+ 7
イタリア	9	1.6	- 7

▼ランサムウェア攻撃を受けた被害国の割合
(リークサイトの掲載数による比較)



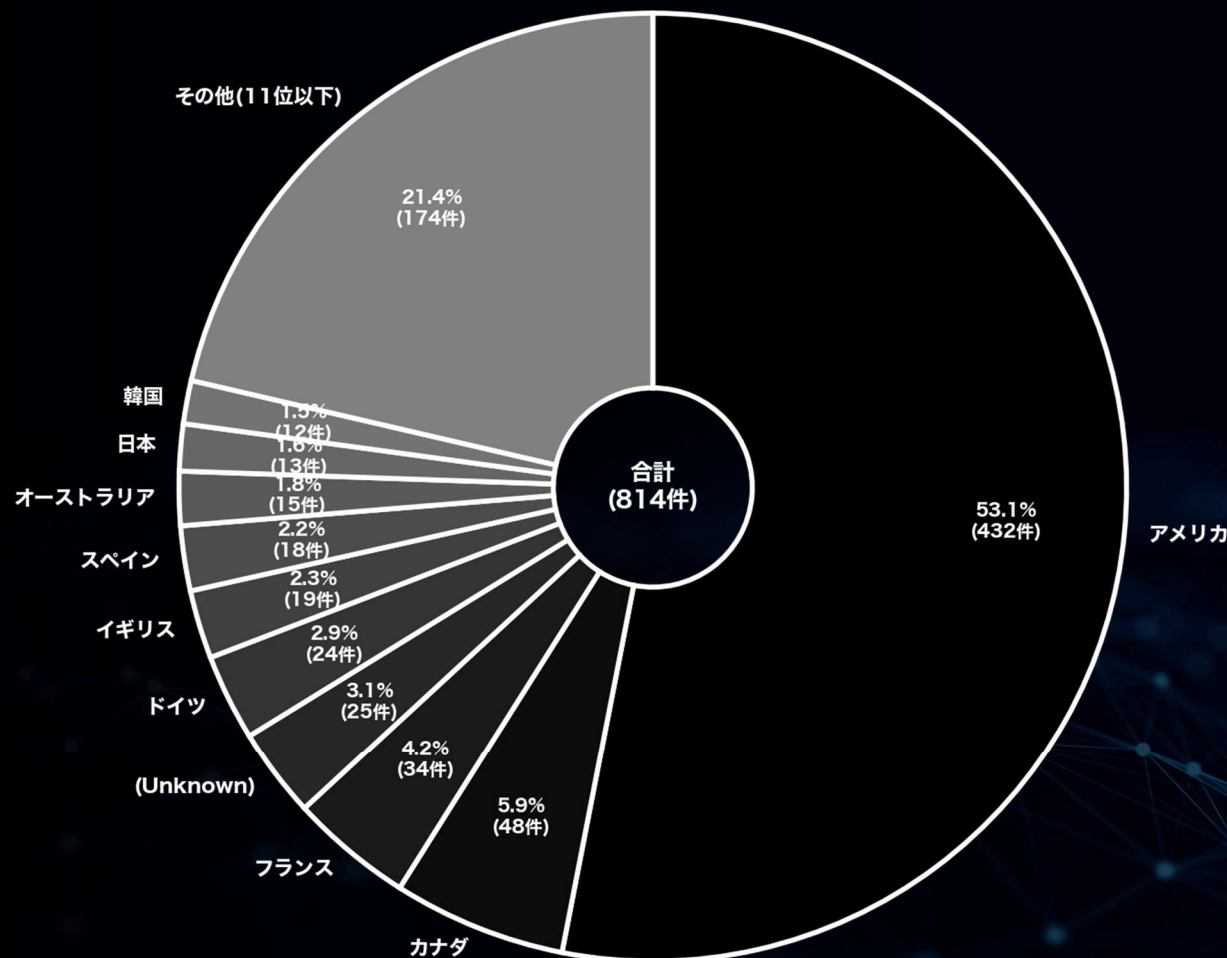
月別内訳 被害国TOP10 (全世界)

(2025年 10月)

※件数順に降順/同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

国名	件数	割合(%)	前月比(件数)
アメリカ	432	53.1	+ 142
カナダ	48	5.9	+ 32
フランス	34	4.2	+ 19
(Unknown)	25	3.1	+ 11
ドイツ	24	2.9	+ 3
イギリス	19	2.3	+ 8
スペイン	18	2.2	+ 6
オーストラリア	15	1.8	+ 12
日本	13	1.6	+ 7
韓国	12	1.5	- 18

▼ランサムウェア攻撃を受けた被害国の割合
(リークサイトの掲載数による比較)



被害国 月別統計

(アジア) (過去3ヶ月分)

2025

10

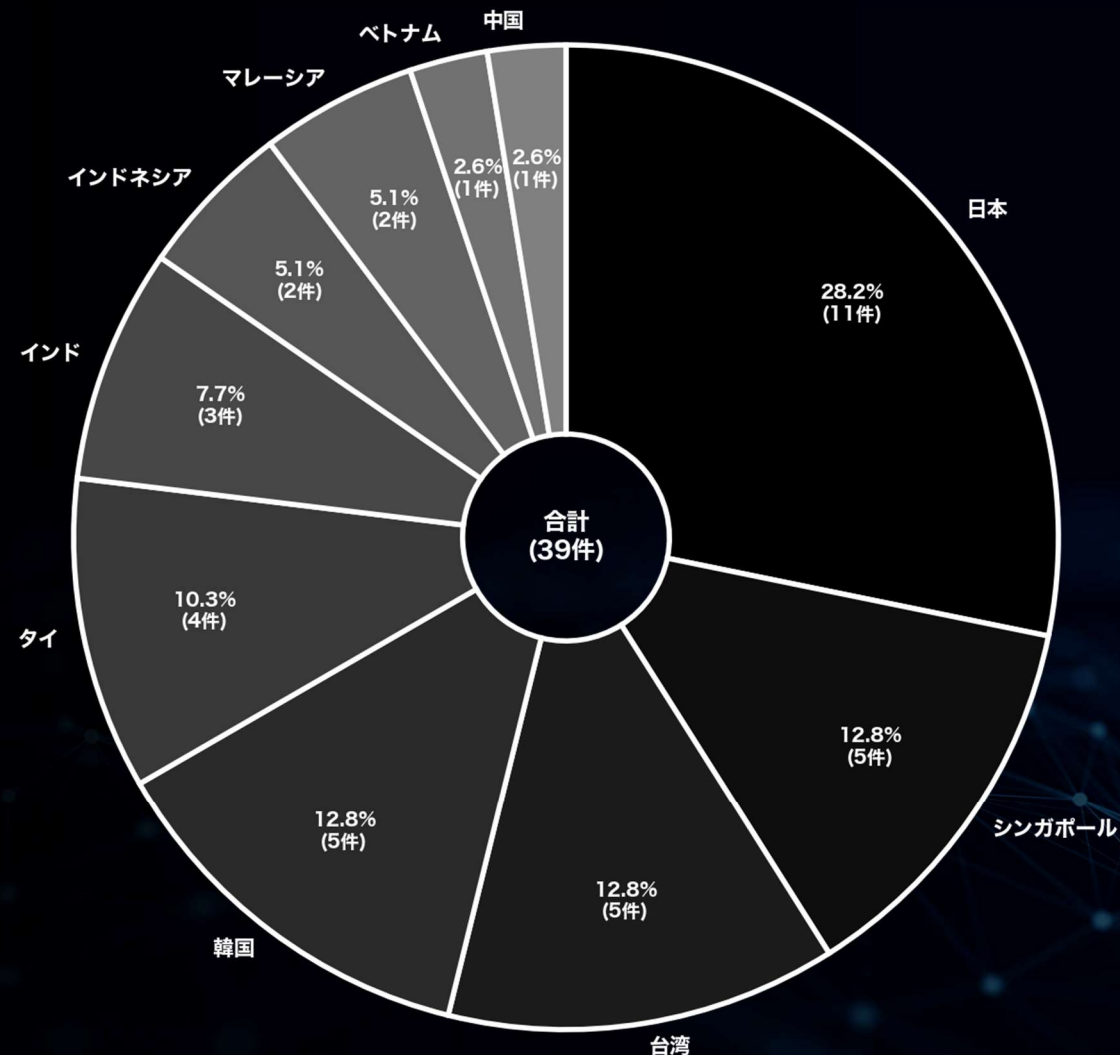
月別内訳 被害国TOP10 (アジア)

(2025年 8 月)

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

国名	件数	割合(%)	前月比(件数)
日本	11	28.2	+ 2
シンガポール	5	12.8	- 2
台湾	5	12.8	+ 4
韓国	5	12.8	+ 5
タイ	4	10.3	- 1
インド	3	7.7	± 0
インドネシア	2	5.1	+ 1
マレーシア	2	5.1	- 2
ベトナム	1	2.6	+ 1
中国	1	2.6	± 0

▼ランサムウェア攻撃を受けたアジア諸国の割合
(リークサイトの掲載数による比較)



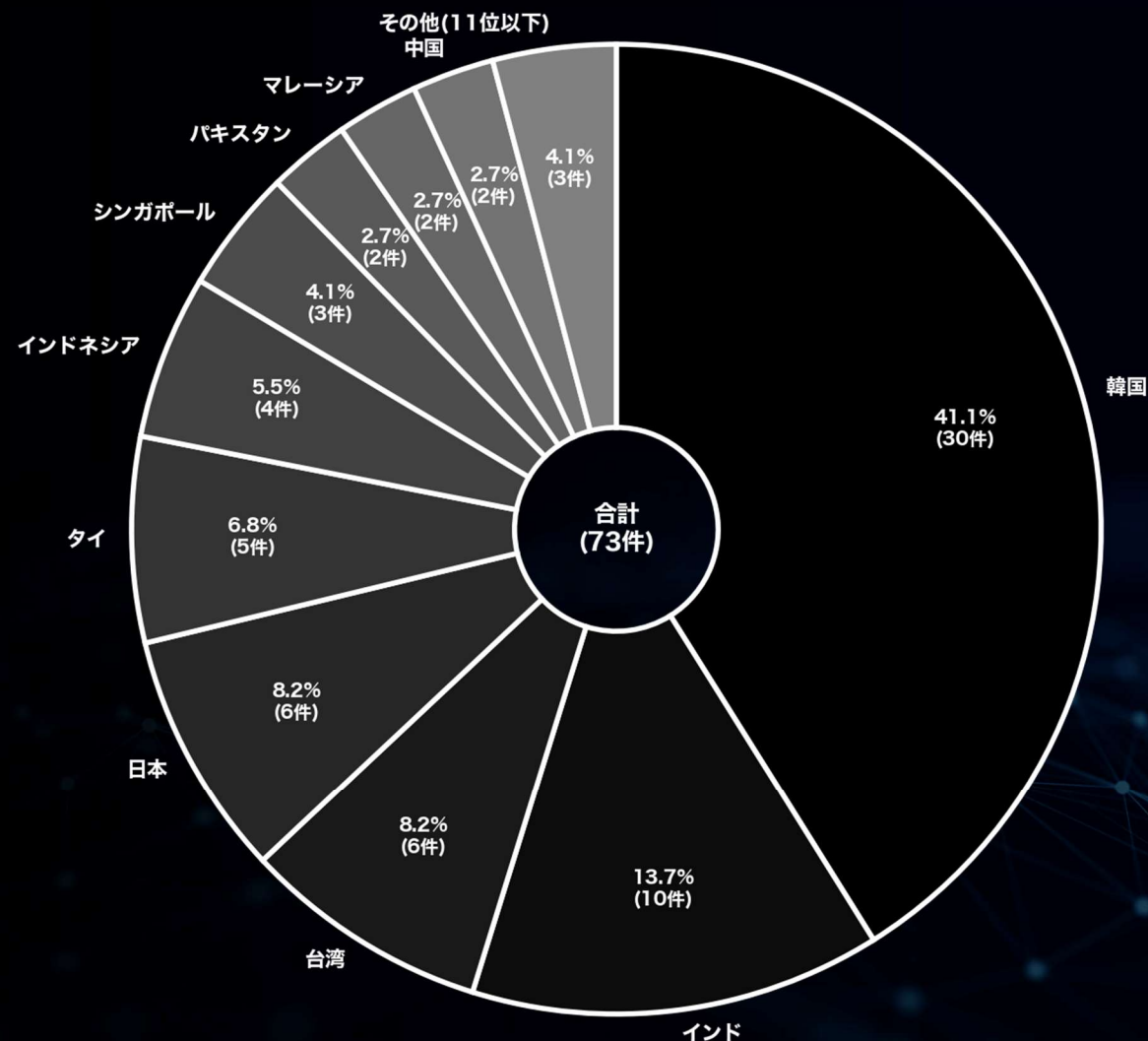
月別内訳 被害国TOP10 (アジア)

(2025年 9 月)

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

国名	件数	割合(%)	前月比(件数)
韓国	30	41.1	+ 25
インド	10	13.7	+ 7
台湾	6	8.2	+ 1
日本	6	8.2	- 5
タイ	5	6.8	+ 1
インドネシア	4	5.5	+ 2
シンガポール	3	4.1	- 2
パキスタン	2	2.7	+ 2
マレーシア	2	2.7	± 0
中国	2	2.7	+ 1

▼ランサムウェア攻撃を受けたアジア諸国の割合
(リークサイトの掲載数による比較)



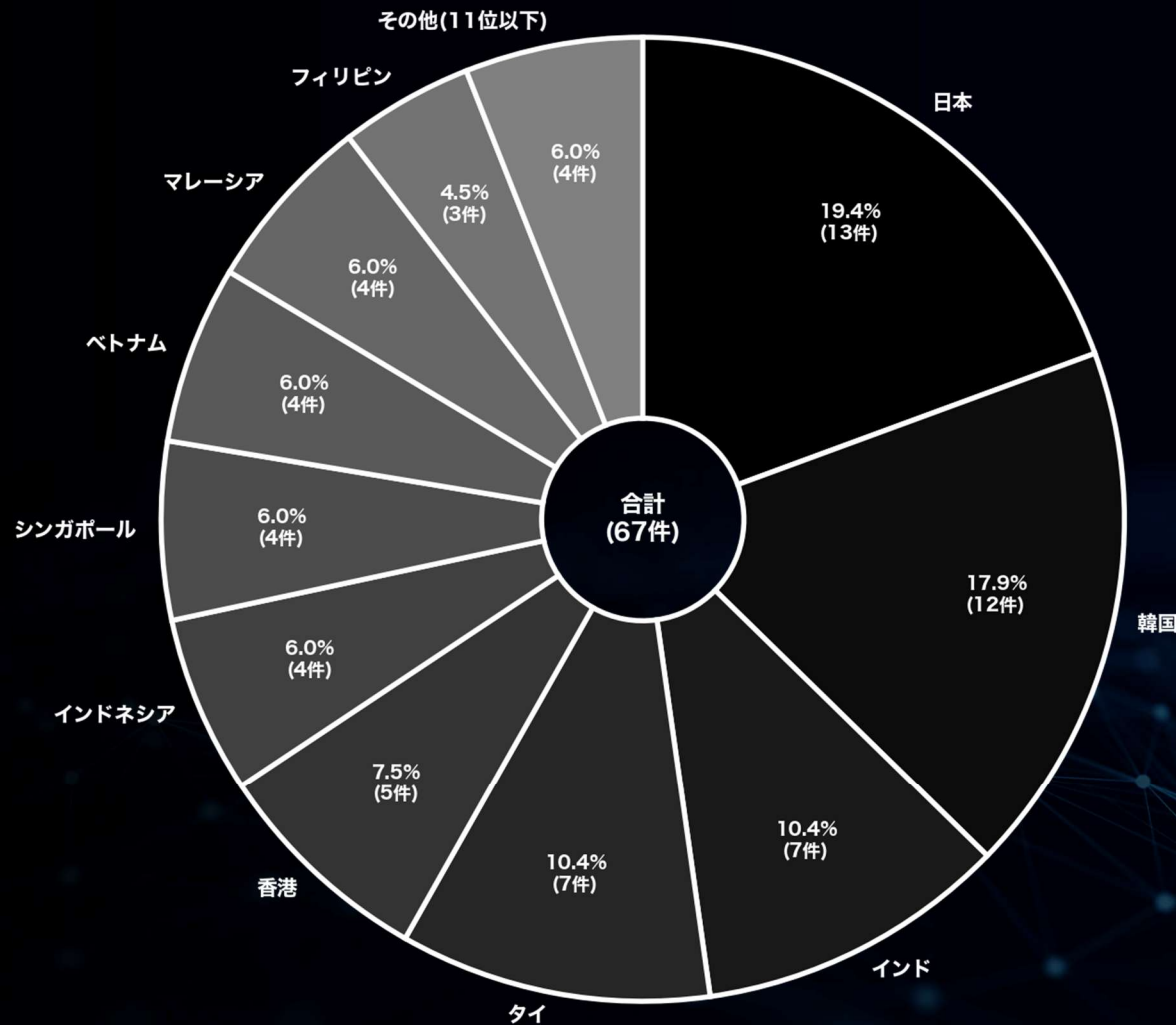
月別内訳 被害国TOP10 (アジア)

(2025年 10月)

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

国名	件数	割合(%)	前月比(件数)
日本	13	19.4	+ 7
韓国	12	17.9	- 18
インド	7	10.4	- 3
タイ	7	10.4	+ 2
香港	5	7.5	+ 4
インドネシア	4	6.0	± 0
シンガポール	4	6.0	+ 1
ベトナム	4	6.0	+ 3
マレーシア	4	6.0	+ 2
フィリピン	3	4.5	+ 3

▼ランサムウェア攻撃を受けたアジア諸国の割合
(リークサイトの掲載数による比較)



業種 月別統計

(全世界) (過去3ヶ月分)

2025

10

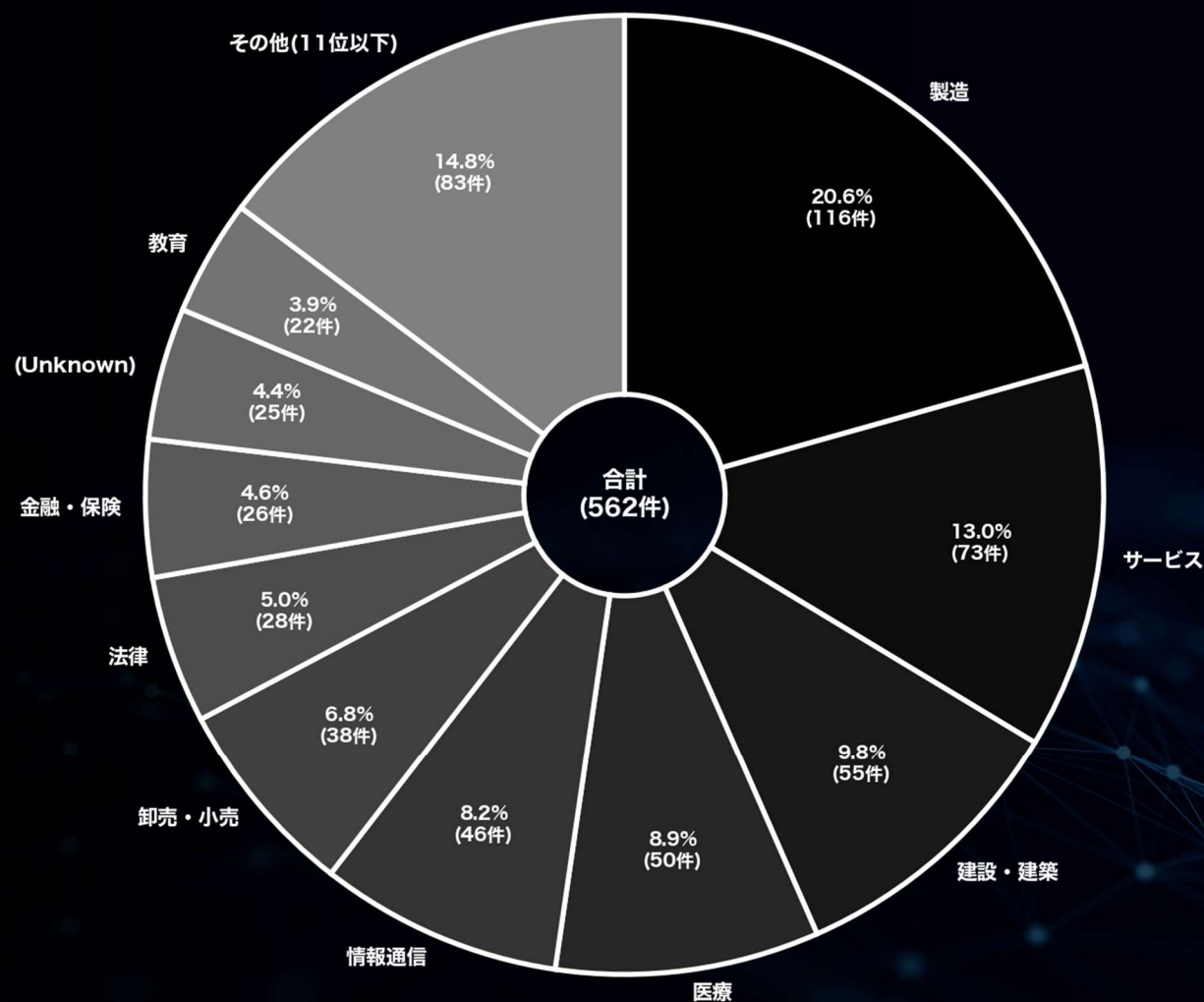
月別内訳 業種 TOP10 (全世界)

(2025年 8 月)

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

業種	件数	割合(%)	前月比(件数)
製造	116	20.6	+ 34
サービス	73	13.0	+ 15
建設・建築	55	9.8	+ 4
医療	50	8.9	+ 11
情報通信	46	8.2	- 11
卸売・小売	38	6.8	- 5
法律	28	5.0	+ 1
金融・保険	26	4.6	+ 10
(Unknown)	25	4.4	- 1
教育	22	3.9	+ 3

▼ランサムウェア攻撃を受けた組織の業種割合
(リークサイトの掲載数による比較)



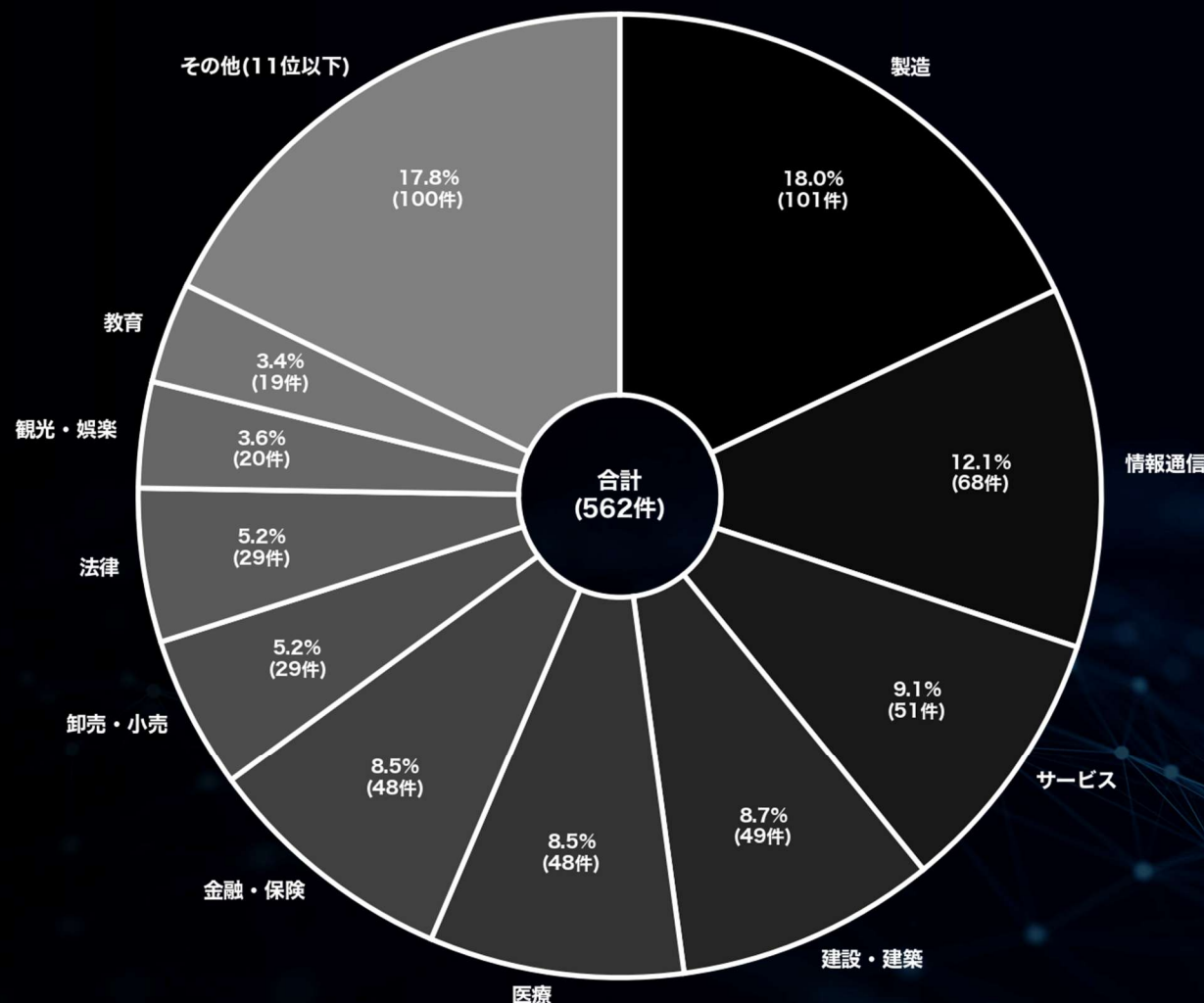
月別内訳 業種 TOP10 (全世界)

(2025年 9 月)

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

業種	件数	割合(%)	前月比(件数)
製造	101	18.0	- 15
情報通信	68	12.1	+ 22
サービス	51	9.1	- 22
建設・建築	49	8.7	- 6
医療	48	8.5	- 2
金融・保険	48	8.5	+ 22
卸売・小売	29	5.2	- 9
法律	29	5.2	+ 1
観光・娯楽	20	3.6	+ 5
教育	19	3.4	- 3

▼ランサムウェア攻撃を受けた組織の業種割合
(リークサイトの掲載数による比較)



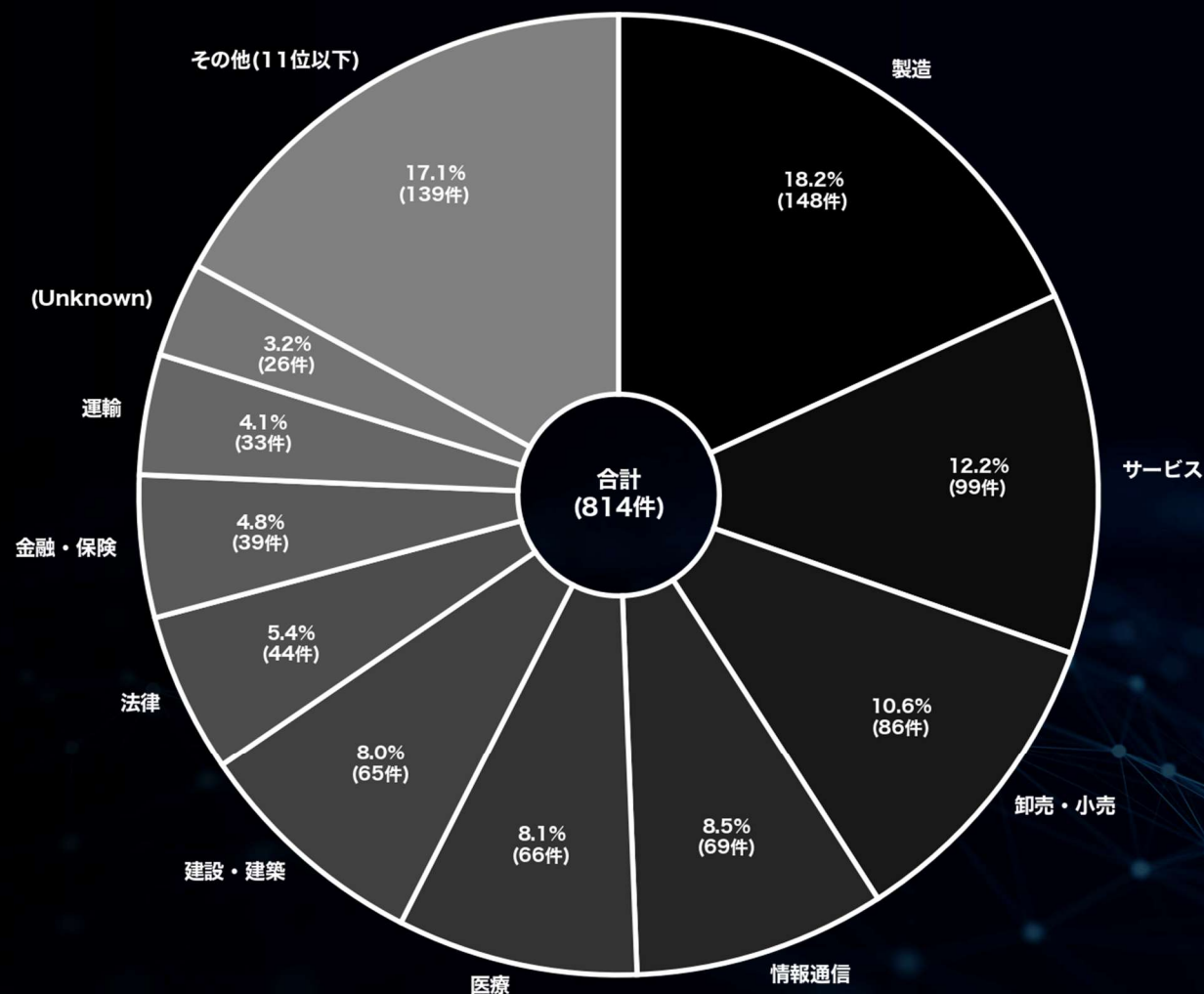
月別内訳 業種 TOP10 (全世界)

(2025年 10月)

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

業種	件数	割合(%)	前月比(件数)
製造	148	18.2	+ 47
サービス	99	12.2	+ 48
卸売・小売	86	10.6	+ 57
情報通信	69	8.5	+ 1
医療	66	8.1	+ 18
建設・建築	65	8.0	+ 16
法律	44	5.4	+ 15
金融・保険	39	4.8	- 9
運輸	33	4.1	+ 20
(Unknown)	26	3.2	+ 11

▼ランサムウェア攻撃を受けた組織の業種割合
(リークサイトの掲載数による比較)



被害数の推移に関する統計

(全世界及び国内)

2025

10

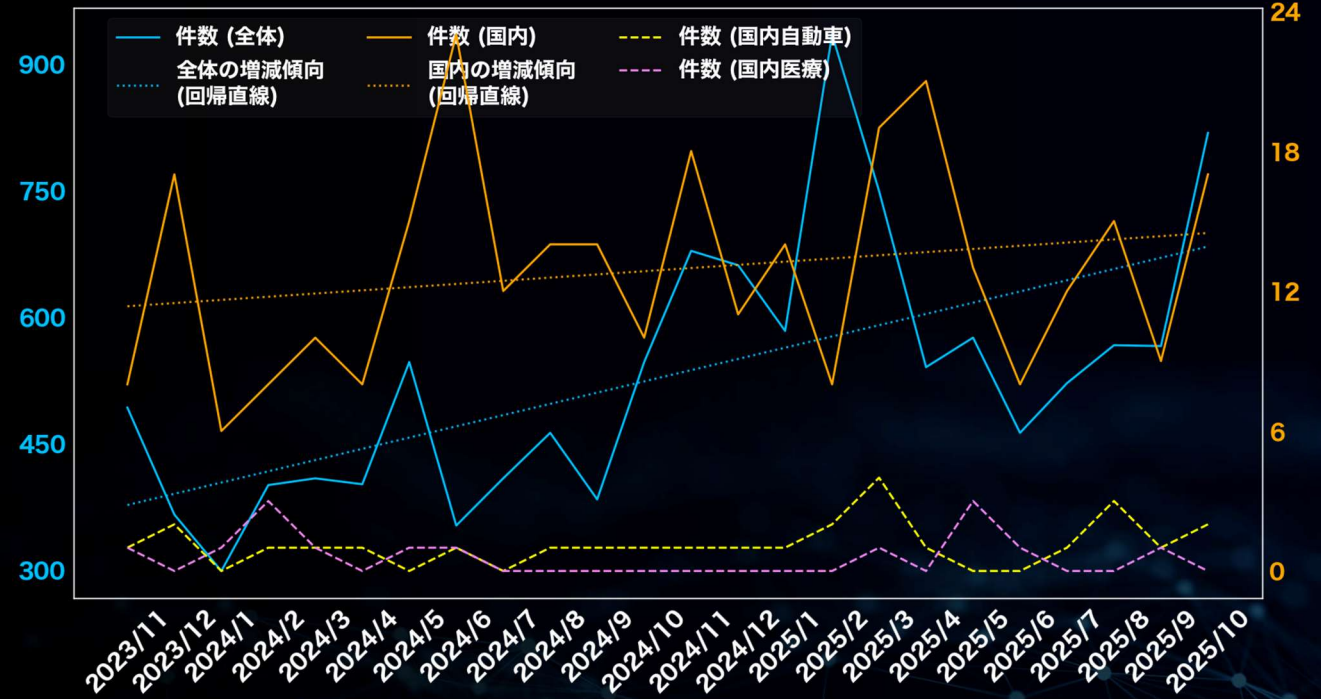
被害数の推移（全世界及び国内） （過去2年間／2023年11月～2025年10月）

※件数には公表や報道から判明した数も含む

期間	件数 (全体)	件数 (国内)	件数 (国内自動車)	件数 (国内医療)
2023/11	492	8	1	1
2023/12	365	17	2	0
2024/1	298	6	0	1
2024/2	400	8	1	3
2024/3	408	10	1	1
2024/4	401	8	1	0
2024/5	546	15	0	1
2024/6	352	23	1	1
2024/7	408	12	0	0
2024/8	462	14	1	0
2024/9	383	14	1	0
2024/10	546	10	1	0
2024/11	678	18	1	0
2024/12	661	11	1	0
2025/1	583	14	1	0
2025/2	935	8	2	0
2025/3	749	19	4	1
2025/4	540	21	1	0
2025/5	575	13	0	3
2025/6	462	8	0	1
2025/7	521	12	1	0
2025/8	566	15	3	0
2025/9	565	9	1	1
2025/10	818	17	2	0
合計	12714	310	27	14

▼過去2年間におけるランサムウェア全体の活動推移 （全リークサイトの掲載総数の推移）

※全体統計に併せ、よく注目されがちな国内の2業種をピックアップして掲載している。



（※本ページの表／グラフの各値は、日本にフォーカスする関係上、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

資本金別 月別統計

(国内)

2025

10

月別内訳 資本金別 (国内)

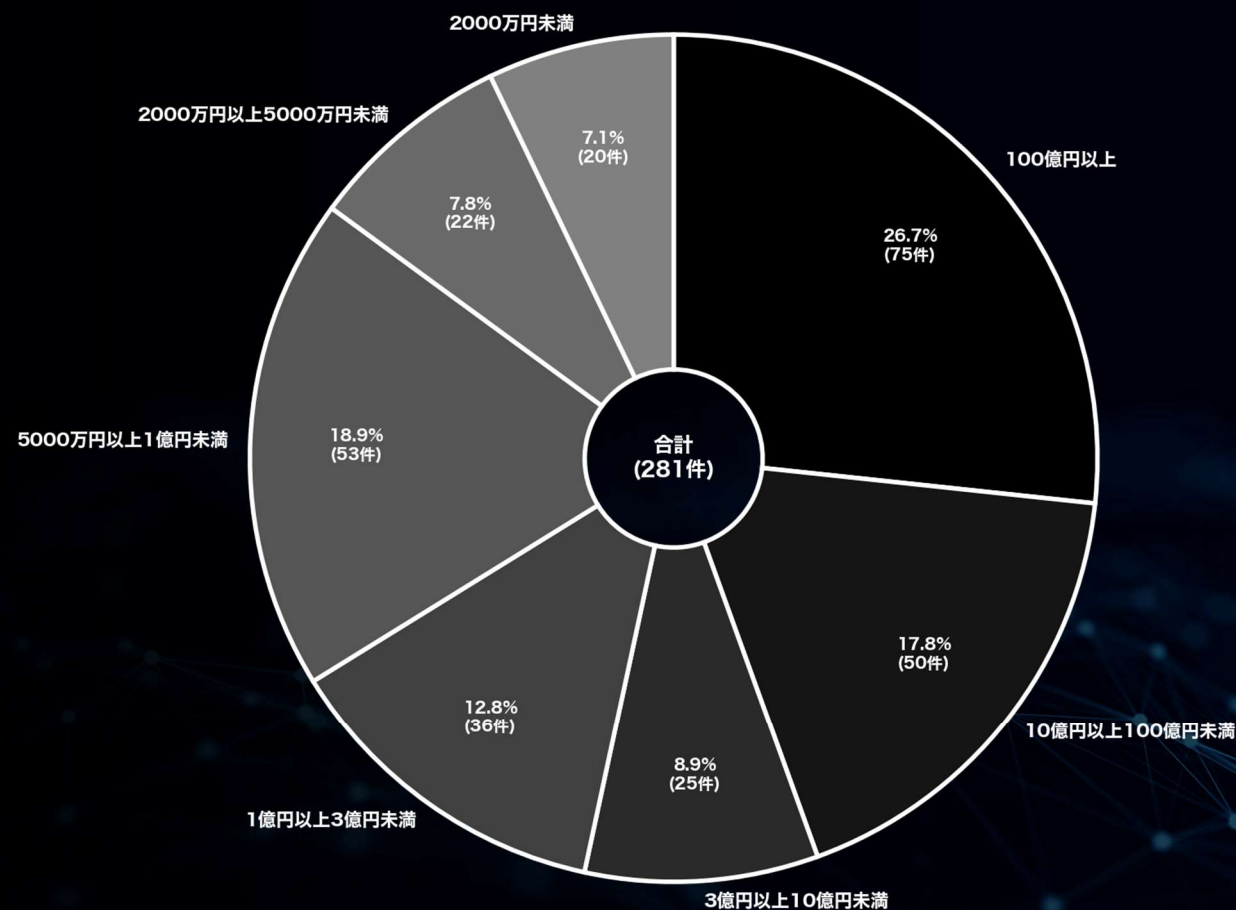
(過去2年間／2023年11月～2025年10月)

※資本金順に降順 / 資本金情報を公表していない一部の被害組織は除外

資本金	件数	割合(%)
100億円以上	75	26.7
10億円以上100億円未満	50	17.8
3億円以上10億円未満	25	8.9
1億円以上3億円未満	36	12.8
5000万円以上1億円未満	53	18.9
2000万円以上5000万円未満	22	7.8
2000万円未満	20	7.1

中小企業に関する詳細な分析は
本レポート「中小企業における被害分析」を参照

▼ランサムウェア攻撃を受けた日本関連組織の規模 (資本金)



(※本ページの表／グラフの各値は、日本にフォーカスする関係上、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している)

公表と暴露に関する統計

(国内)

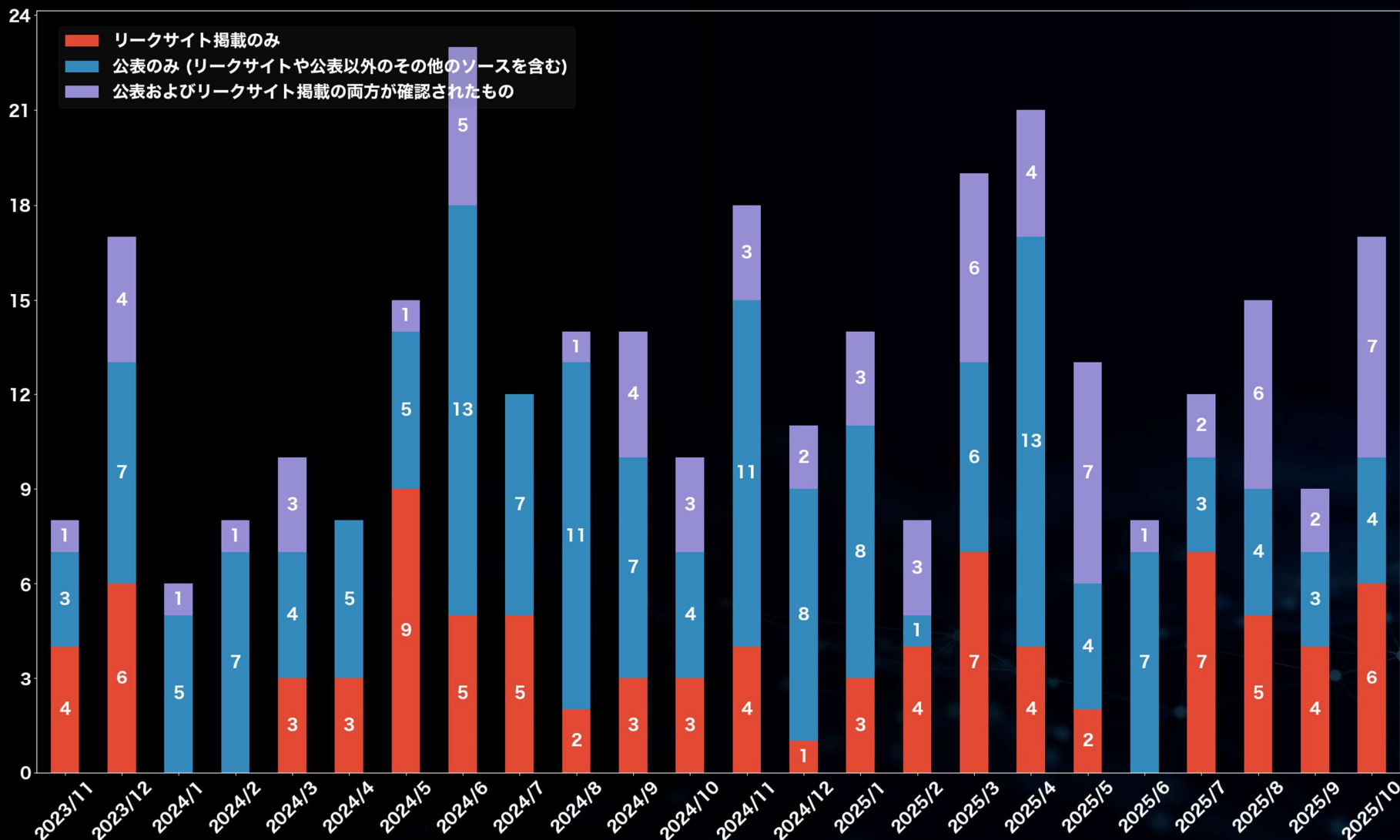
2025

10

公表割合 月別内訳 (国内)

(過去2年間／2023年11月～2025年10月)

▼ランサムウェア攻撃における公表数と掲載数の分析



(※本ページの表／グラフの各値は、日本にフォーカスする関係上、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している)

公となった国内被害組織 概要一覧

2025

10

公となった国内被害組織概要一覧 (国内)

(過去1年間／2024年11月～2025年10月)

※ (Unknown) の表記は攻撃グループ名が不明または公表されていないケースを表す。
※ (海外拠点) の表記は公表等により海外拠点であると判明した被害組織を表す。

被害月	攻撃グループ	業種概要
2024/11	KILLSEC	総合ゴム製品メーカー(海外拠点)
2024/11	(Unknown)	ソフトウェアメーカー
2024/11	(Unknown)	専門商社
2024/11	BianLian	大手スポーツ用品メーカー(海外拠点)
2024/11	BlackSuit	電子部品メーカー(海外拠点)
2024/11	(Unknown)	一般社団法人
2024/11	MEOW	電子部品メーカー(海外拠点)
2024/11	(Unknown)	家具メーカー
2024/11	(Unknown)	保険代理店
2024/11	SAFEPAY	建設会社
2024/11	(Unknown)	食品メーカー
2024/11	Argonauts	化学品メーカー
2024/11	(Unknown)	総合電機メーカー(海外拠点)
2024/11	(Unknown)	工作機械メーカー(海外拠点)
2024/11	(Unknown)	イベント企画制作会社
2024/11	(Unknown)	イベント企画制作会社
2024/11	BlackSuit	自動車部品メーカー(海外拠点)
2024/11	(Unknown)	水処理システムメーカー(海外拠点)
2024/12	(Unknown)	公益財団法人
2024/12	8BASE	農業機械メーカー
2024/12	PLAY	大手食品メーカー(海外拠点)
2024/12	(Unknown)	タンカー運送会社
2024/12	(Unknown)	鉄鋼加工メーカー
2024/12	(Unknown)	情報通信サービス会社
2024/12	(Unknown)	工業機械メーカー
2024/12	(Unknown)	教育委員会
2024/12	CLOP (CLOP)	大手食品メーカー(海外拠点)
2024/12	(Unknown)	印刷サービス会社

被害月	攻撃グループ	業種概要
2024/12	(Unknown)	産業・建設機械メーカー
2025/1	(Unknown)	乳製品メーカー
2025/1	Hunters International	化学触媒メーカー
2025/1	(Unknown)	ソフトウェアメーカー
2025/1	Space Bears	不織布メーカー
2025/1	AKIRA	工業用繊維製品メーカー(海外拠点)
2025/1	Hunters International	大手香料メーカー(海外拠点)
2025/1	LYNX	輸入品卸売業(海外拠点)
2025/1	(Unknown)	総合美容商社
2025/1	(Unknown)	テーマパーク運営
2025/1	(Unknown)	保険代理店
2025/1	(Unknown)	報道関連会社
2025/1	(Unknown)	外航海運事業者
2025/1	(Unknown)	フッ素ポリマー製品製造
2025/1	Qilin (Agenda)	自動車部品メーカー
2025/2	Qilin (Agenda)	自動車部品メーカー
2025/2	Hunters International	住宅・施設建設
2025/2	FOG	ITサービス会社
2025/2	(Unknown)	保険代理店
2025/2	LYNX	ITサービス会社
2025/2	Cicada3301	システムインテグレーター
2025/2	Hunters International	緑化・造園業者
2025/2	CLOP (CLOP)	自動車部品メーカー
2025/3	(Unknown)	粘着テープ製造(海外拠点)
2025/3	Qilin (Agenda)	医療機関
2025/3	RansomHub	リビッド品製造
2025/3	(Unknown)	不動産仲介
2025/3	Night Spire	塗料メーカー

被害月	攻撃グループ	業種概要
2025/3	Qilin (Agenda)	産業用機器メーカー(海外拠点)
2025/3	Night Spire	ボンディングワイヤメーカー(海外拠点)
2025/3	Qilin (Agenda)	自動制御機器製品メーカー(海外拠点)
2025/3	CACTUS	自動車部品メーカー(海外拠点)
2025/3	(Unknown)	流体制御機器 (バルブ) 製造
2025/3	(Unknown)	ソフトウェア開発
2025/3	Blackout	機器部品メーカー
2025/3	Cicada3301	精密部品メーカー
2025/3	RansomHub	一般機械器具製造業
2025/3	Night Spire	特殊鋼部品メーカー(海外拠点)
2025/3	Night Spire	切削工具メーカー(海外拠点)
2025/3	(Unknown)	百貨店業
2025/3	(Unknown)	鉄鋼製品メーカー(海外拠点)
2025/3	KILLSEC	事務機器メーカー(海外拠点)
2025/4	KILLSEC	情報機器メーカー(海外拠点)
2025/4	AKIRA	大手総合印刷・電子材料メーカー(海外拠点)
2025/4	SARCOMA	大手総合化学メーカー(海外拠点)
2025/4	AKIRA	自動化装置メカ(海外拠点)
2025/4	(Unknown)	総合エンジニアリング企業
2025/4	(Unknown)	トラック・バス等販売
2025/4	Night Spire	センサ・電子部品メーカー
2025/4	(Unknown)	総合建設業
2025/4	(Unknown)	総合物流事業者
2025/4	Qilin (Agenda)	精密機械製造(海外拠点)
2025/4	(Unknown)	エネルギーコンサルティング
2025/4	(Unknown)	ガソリンスタンド運営
2025/4	(Unknown)	私立大学
2025/4	(Unknown)	総合建設業

(※本ページの表の情報は、日本にフォーカスする関係上、リークサイトに掲載された情報に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した情報も含む)

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

公となった国内被害組織概要一覧 (国内)

(過去1年間／2024年11月～2025年10月)

※ (Unknown) の表記は攻撃グループ名が不明または公表されていないケースを表す。
※ (海外拠点) の表記は公表等により海外拠点であると判明した被害組織を表す。

被害月	攻撃グループ	業種概要
2025/4	(Unknown)	総合建設業
2025/4	(Unknown)	コンクリートの劣化調査
2025/4	(Unknown)	総合物流事業者
2025/4	Gunra	不動産会社
2025/4	(Unknown)	情報通信機器製造業(海外拠点)
2025/4	(Unknown)	ワイヤーハーネス製造
2025/4	Termite	光応用製品メーカー(海外拠点)
2025/5	LYNX	食品物流業事業者
2025/5	Gunra	総合包装メーカー
2025/5	Gunra	船舶内装・総合建設業
2025/5	SAFEPAY	経営コンサルティング
2025/5	(Unknown)	学校法人
2025/5	Qilin (Agenda)	医薬品開発支援(海外拠点)
2025/5	(Unknown)	医療機器・介護用品商社
2025/5	(Unknown)	医療機器・消耗品商社
2025/5	BlackLock	大手映画制作・配給業
2025/5	DEVMAN	大手映画制作・配給業
2025/5	(Unknown)	化学メーカー
2025/5	Space Bears	ゴム製品メーカー(海外拠点)
2025/5	PLAY	通信機器メーカー(海外拠点)
2025/6	(Unknown)	錠前・セキュリティ製品の販売
2025/6	(Unknown)	システムインテグレーター
2025/6	Qilin (Agenda)	医療機器メーカー(海外拠点)
2025/6	(Unknown)	ポンプ製造業
2025/6	(Unknown)	大手紳士服チェーン
2025/6	(Unknown)	保険事故調査サービス業
2025/6	(Unknown)	設備工事業

被害月	攻撃グループ	業種概要
2025/6	(Unknown)	建材・住宅・リフォーム・不動産事業
2025/7	Kawa4096	大手保険会社
2025/7	NightSpire	ゴム製品メーカー(海外拠点)
2025/7	Kawa4096	警備サービス業
2025/7	Dire Wolf	電子デバイス製造・販売(海外拠点)
2025/7	(Unknown)	障害福祉サービス業
2025/7	(Unknown)	衛生管理製品・サービス業
2025/7	INC Ransom	高電圧電気機器メーカー(海外拠点)
2025/7	INC Ransom	ファンデーション資材メーカー
2025/7	LYNX	大手食品メーカー(海外拠点)
2025/7	DEVMAN 2.0	電子部品メーカー
2025/7	SAFEPAY	バレル用補助材料メーカー
2025/7	(Unknown)	知的財産情報提供
2025/8	(Unknown)	ソフトウェア開発
2025/8	Black Nevas	特許事務所
2025/8	D4RK4RMY	大手金融機関
2025/8	Qilin (Agenda)	プラスチック製品製造業
2025/8	Qilin (Agenda)	自動車部品メーカー(海外拠点)
2025/8	Qilin (Agenda)	業務用食品卸・加工業
2025/8	(Unknown)	農産物加工・流通
2025/8	Warlock	精密機器メーカー(海外拠点)
2025/8	RansomHouse	電池・電子部品メーカー(海外拠点)
2025/8	Qilin (Agenda)	自動車向けデザイン
2025/8	WORLD LEAKS	毛織物メーカー
2025/8	(Unknown)	業務用・産業用加湿器メーカー
2025/8	(Unknown)	医療・介護事業者向けファクタリング
2025/8	Cephalus	システムインテグレーター

被害月	攻撃グループ	業種概要
2025/8	Black Nevas	大手自動車メーカー(海外拠点)
2025/9	AKIRA	大手精密部品メーカー(海外拠点)
2025/9	Qilin (Agenda)	医療材料メーカー
2025/9	(Unknown)	産業機械・プラントメーカー
2025/9	(Unknown)	電気機器製造業(海外拠点)
2025/9	The Gentlemen	ゴム製品メーカー(海外拠点)
2025/9	COINBASE CARTEL	大手システムインテグレーター
2025/9	(Unknown)	大手工作機械メーカー(海外拠点)
2025/9	PLAY	建設機器メーカー(海外拠点)
2025/9	J GROUP	大手商社(海外拠点)
2025/10	Scattered LAPSUS\$ Hun...	大手自動車メーカー
2025/10	Scattered LAPSUS\$ Hun...	大手スポーツ用品メーカー
2025/10	Scattered LAPSUS\$ Hun...	大手総合化学メーカー
2025/10	Qilin (Agenda)	大手飲料・食品メーカー
2025/10	(Unknown)	大学法人
2025/10	Rhysida	産業機械メーカー
2025/10	WORLD LEAKS	化粧品メーカー
2025/10	(Unknown)	金融機器メーカー
2025/10	AKIRA	各種機械鋸・刃物メーカー(海外拠点)
2025/10	(Unknown)	私立学校
2025/10	RansomHouse	有機化学工業品メーカー
2025/10	SAFEPAY	金属加工メーカー
2025/10	(Unknown)	ケーブルテレビ
2025/10	Qilin (Agenda)	食品スーパーマーケット
2025/10	Qilin (Agenda)	総合エネルギー企業
2025/10	Qilin (Agenda)	総合スーパー
2025/10	RansomHouse	大手EC小売事業者

(※本ページの表の情報は、日本にフォーカスする関係上、リークサイトに掲載された情報に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した情報も含む)

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

公となった国内被害組織における拠点割合 (国内)

(過去1年間／2024年11月～2025年10月)

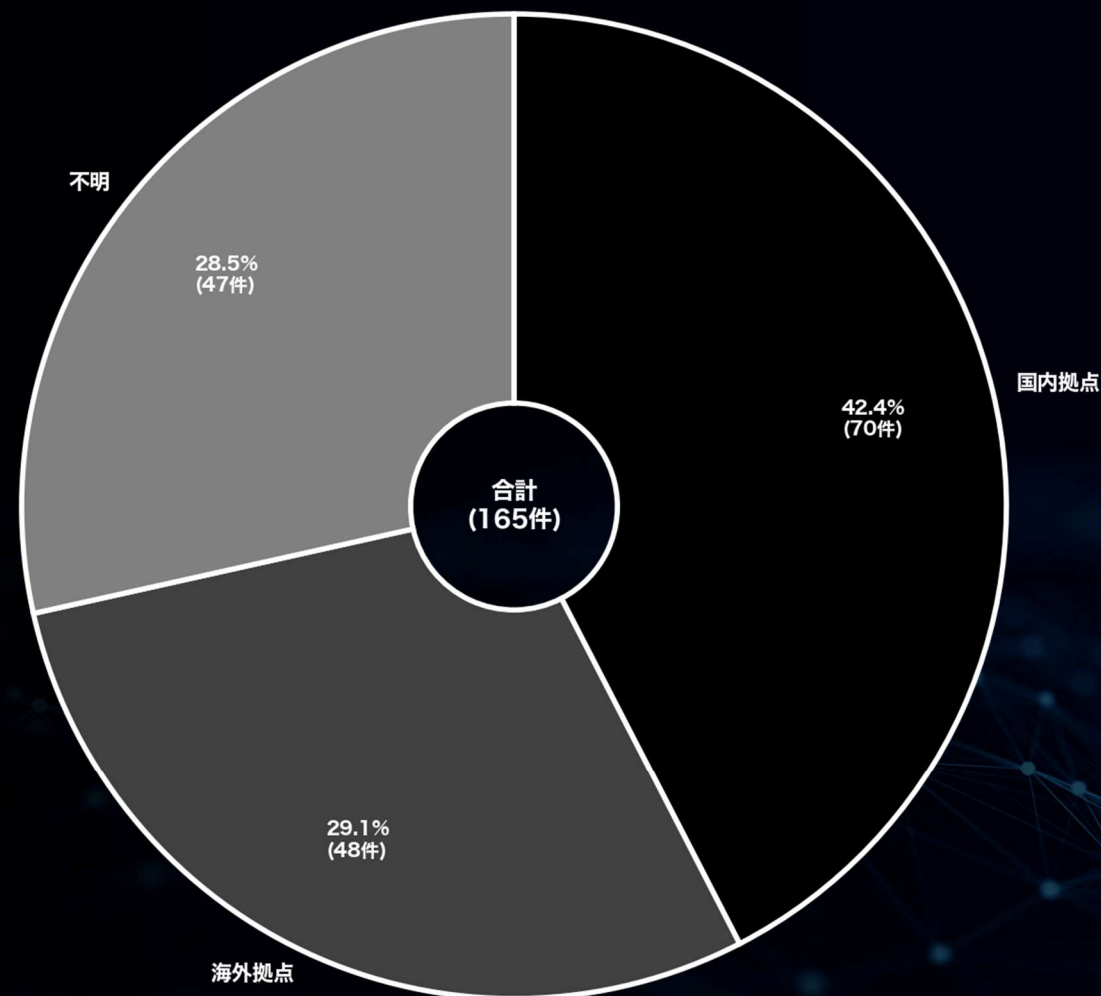
(※左下の補足記載のとおり、リークサイトへの掲載や公表から確認ができた被害組織に限定し算出された値である事にあらためて注意)

▼ランサムウェア攻撃を受けた日本関連組織の拠点別割合

※

「国内拠点」：公表等により、国内拠点における被害事案と判断されるケース数
 「海外拠点」：公表等により、海外拠点（支社／関係会社）における被害事案と判断されるケース数
 「不明」：上記以外、被害拠点の地域的情報が得られなかったケース数

拠点	件数	割合(%)
国内拠点	70	42.4
海外拠点	48	29.1
不明	47	28.5



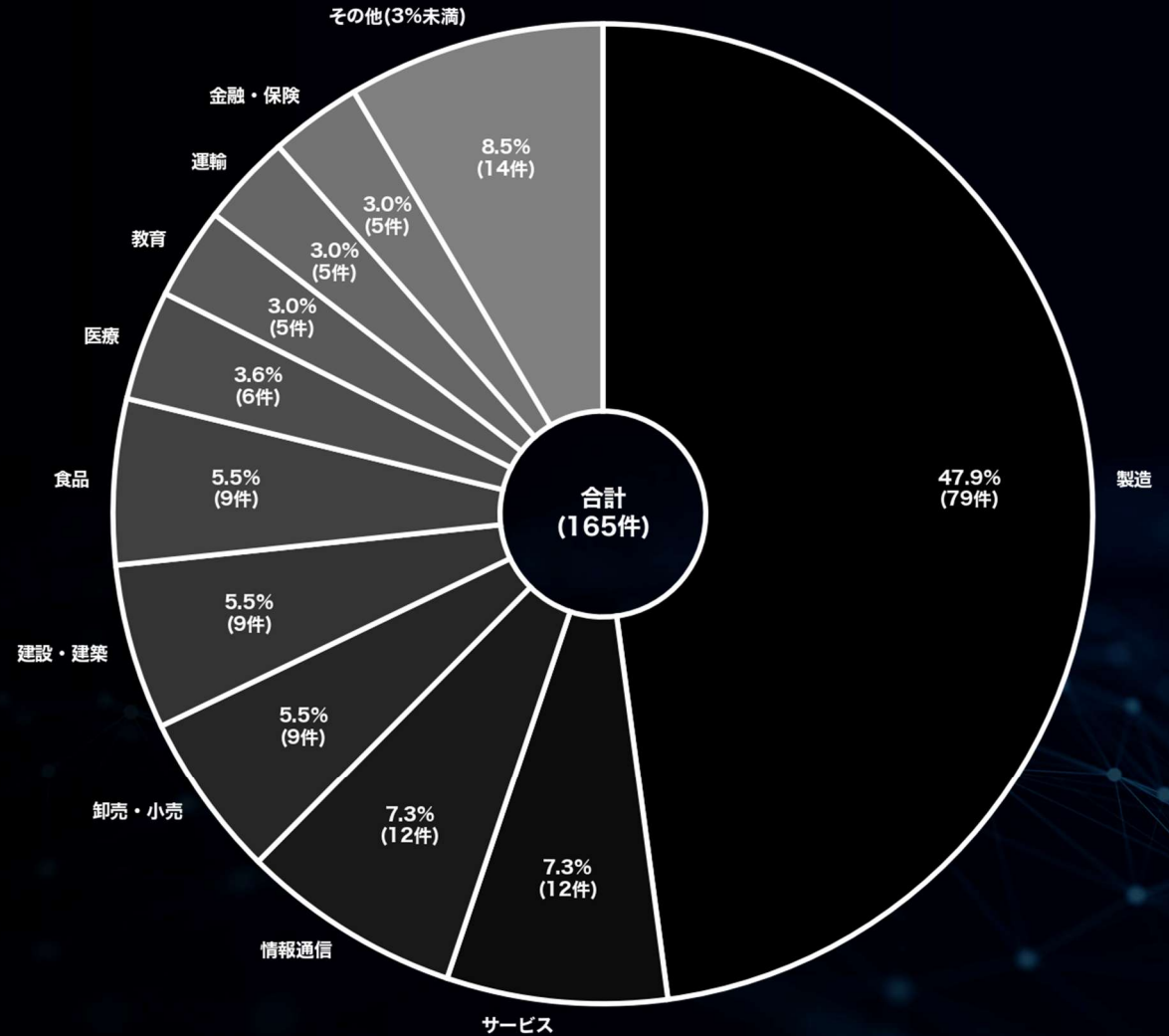
(※本ページの表／グラフの各値は、日本にフォーカスする関係上、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している)

公となった国内被害組織における業種割合 (国内)

(過去1年間／2024年11月～2025年10月)

▼ランサムウェア攻撃を受けた日本関連組織の業種別割合

業種	件数	割合(%)
製造	79	47.9
サービス	12	7.3
情報通信	12	7.3
卸売・小売	9	5.5
建設・建築	9	5.5
食品	9	5.5
医療	6	3.6
教育	5	3.0
運輸	5	3.0
金融・保険	5	3.0
その他(3%未満)	14	8.5



(※本ページの表／グラフの各値は、日本にフォーカスする関係上、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している)

中小企業における被害分析

(国内)

2025

10

中小企業の定義^{*}は業種により法的に異なるが、本資料では中小企業を『資本金3億円未満の組織』と定義する。
※中小企業庁「中小企業・小規模事業者の定義」:<https://www.chusho.meti.go.jp/soshiki/teigi.html>

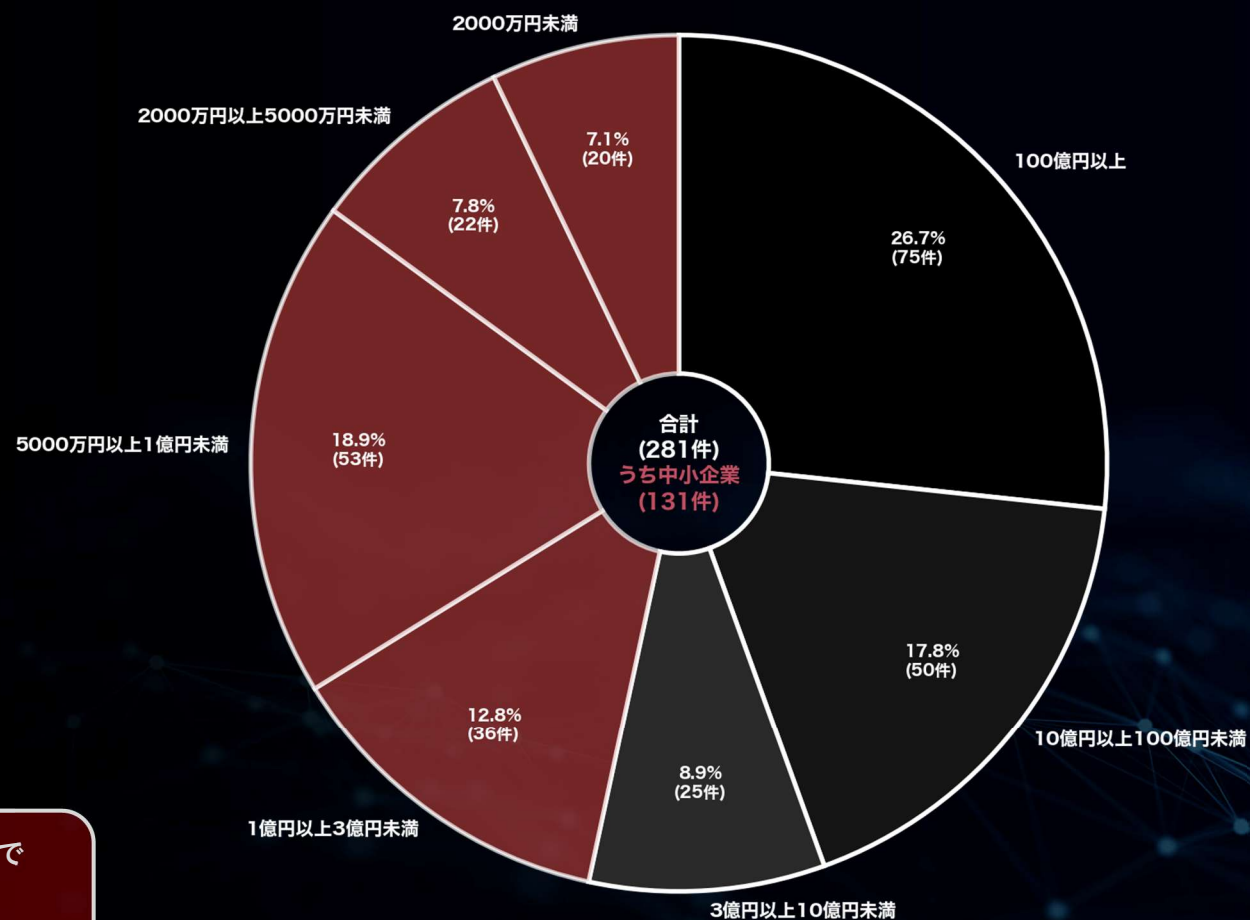
月別内訳 資本金別（国内-中小企業） （過去2年間／2023年11月～2025年10月）

赤色は中小企業を示す

※資本金順に降順 / 資本金情報を公表していない一部の被害組織は除外

資本金	件数	割合(%)
100億円以上	75	26.7
10億円以上100億円未満	50	17.8
3億円以上10億円未満	25	8.9
1億円以上3億円未満	36	12.8
5000万円以上1億円未満	53	18.9
2000万円以上5000万円未満	22	7.8
2000万円未満	20	7.1

▼ランサムウェア攻撃を受けた日本関連組織の規模（資本金）



日本関連組織の被害状況を見ると、中小企業の被害は過去2年間で131件にのぼり、全体の46.6%を占める。

これらの被害は、リークサイトへの掲載や公表から確認できたものだが、表面化していない被害も多数存在する可能性があり、実際の被害総数はさらに大きいと考えられる。

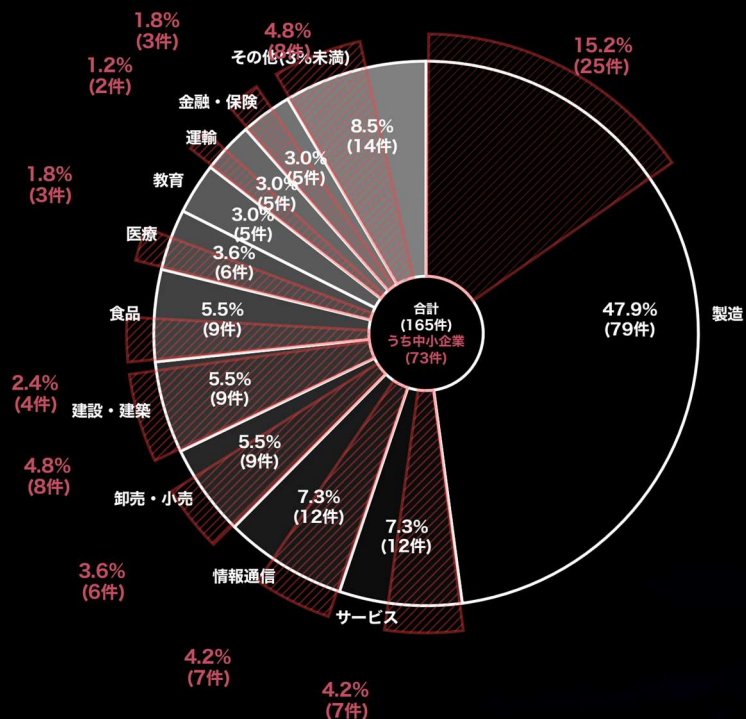
（※本ページの表／グラフの各値は、日本にフォーカスする関係上、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

公となった国内被害組織における業種割合 (国内-中小企業)

(過去1年間/2024年11月~2025年10月)

赤色は中小企業を示す

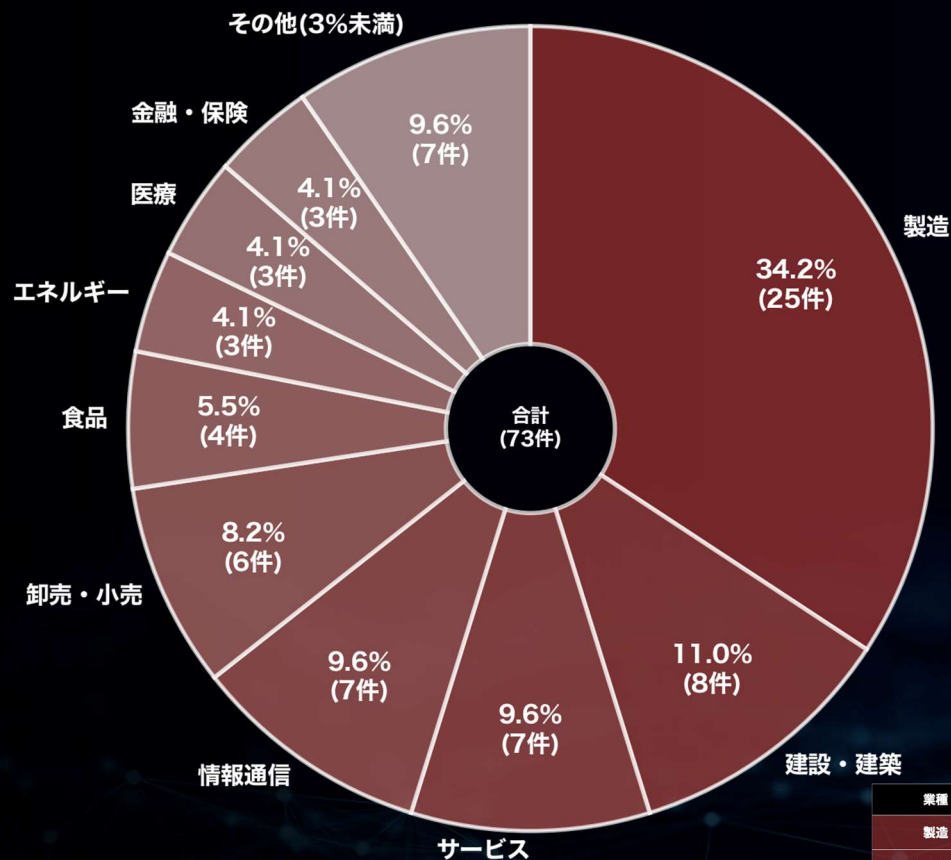
▼全体割合



※各数値の()内の数値は、資本金3億円未満の組織に対する集計結果を示す

業種	件数	割合(%)
製造	79 (25)	47.9 (15.2)
サービス	12 (7)	7.3 (4.2)
情報通信	12 (7)	7.3 (4.2)
卸売・小売	9 (6)	5.5 (3.6)
建設・建築	9 (8)	5.5 (4.8)
食品	9 (4)	5.5 (2.4)
医療	6 (3)	3.6 (1.8)
教育	5	3.0
運輸	5 (2)	3.0 (1.2)
金融・保険	5 (3)	3.0 (1.8)
その他(3%未満)	14 (8)	8.5 (4.8)

▼中小企業のための割合



業種	件数	割合(%)
製造	25	34.2
建設・建築	8	11.0
サービス	7	9.6
情報通信	7	9.6
卸売・小売	6	8.2
食品	4	5.5
エネルギー	3	4.1
医療	3	4.1
金融・保険	3	4.1
その他(3%未満)	7	9.6

過去1年間の業種別分析においては、中小企業だけに抜粋すると、被害件数の割合は業種問わず、より全体に分散していることがわかる。

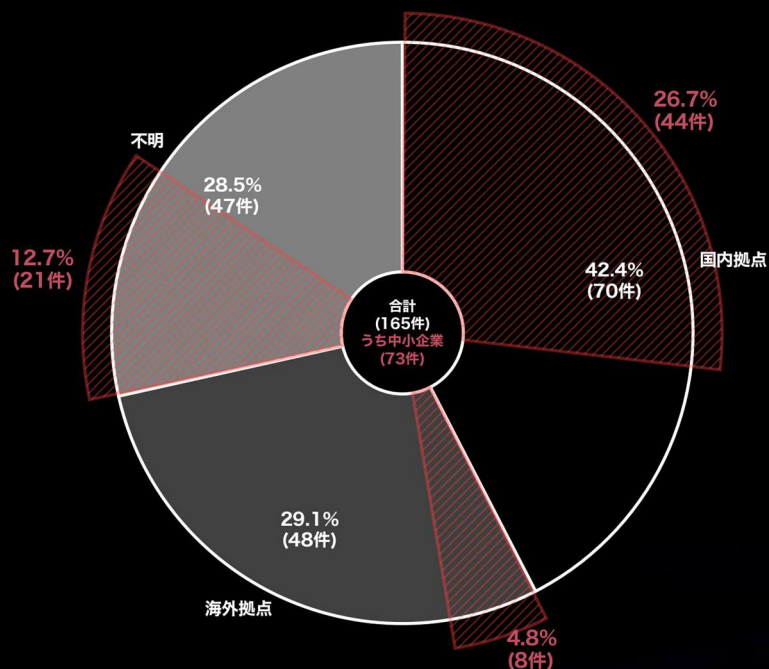
※医療や教育、行政機関など資本金が不明な一部の組織については集計から除外

(※本ページの表/グラフの各値は、日本にフォーカスする関係上、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している)

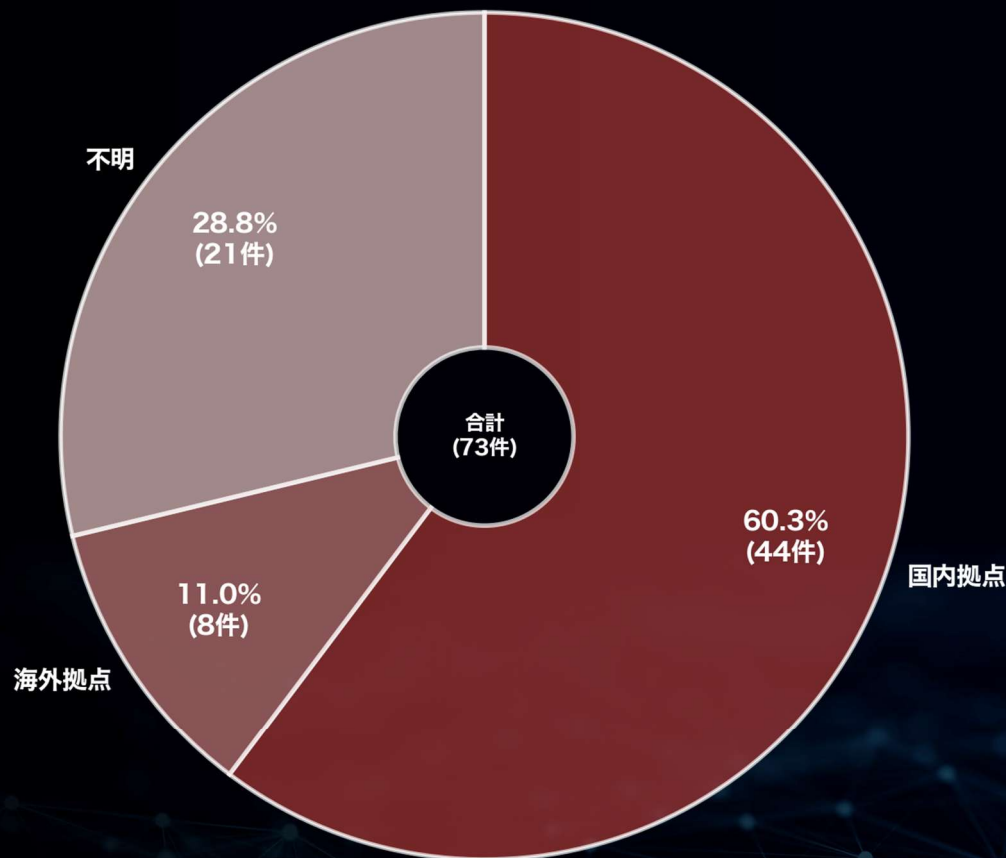
公となった国内被害組織における拠点割合（国内-中小企業） （過去1年間／2024年11月～2025年10月）

赤色は中小企業を示す

▼全体割合



▼中小企業のための割合



※

「国内拠点」：公表等により、国内拠点における被害事案と判断されるケース数
「海外拠点」：公表等により、海外拠点（支社／関係会社）における被害事案と判断されるケース数
「不明」：上記以外、被害拠点の地域的情報が得られなかったケース数
※各数値の()内の数値は、資本金10億円未満の組織に対する集計結果を示す

拠点	件数 (中小企業)	割合 (%)
国内拠点	70 (44)	42.4 (26.7)
海外拠点	48 (8)	29.1 (4.8)
不明	47 (21)	28.5 (12.7)
合計	165 (73)	100 (44.2)

過去1年間の被害拠点の分析では、中小企業の国内拠点における被害割合が、全体と比較して高い傾向にある。

※医療や教育、行政機関など資本金が不明な一部の組織については集計から除外

拠点	件数 (中小企業)	割合 (%)
国内拠点	44	60.3
海外拠点	8	11.0
不明	21	28.8

公となった国内被害組織概要一覧 (国内-中小企業)

(過去1年間／2024年11月～2025年10月)

赤色は中小企業を示す

被害月	攻撃グループ	業種概要
2024/11	KILLSEC	総合ゴム製品メーカー(海外拠点)
2024/11	(Unknown)	ソフトウェアメーカー
2024/11	(Unknown)	専門商社
2024/11	BianLian	大手スポーツ用品メーカー(海外拠点)
2024/11	BlackSuit	電子部品メーカー(海外拠点)
2024/11	(Unknown)	一般社団法人
2024/11	MEOOW	電子部品メーカー(海外拠点)
2024/11	(Unknown)	家具メーカー
2024/11	(Unknown)	保険代理店
2024/11	SAFEPAY	建設会社
2024/11	(Unknown)	食品メーカー
2024/11	Argonauts	化学品メーカー
2024/11	(Unknown)	総合電機メーカー(海外拠点)
2024/11	(Unknown)	工作機械メーカー(海外拠点)
2024/11	(Unknown)	イベント企画制作会社
2024/11	(Unknown)	イベント企画制作会社
2024/11	BlackSuit	自動車部品メーカー(海外拠点)
2024/11	(Unknown)	水処理システムメーカー(海外拠点)
2024/12	(Unknown)	公益財団法人
2024/12	8BASE	農業機械メーカー
2024/12	PLAY	大手食品メーカー(海外拠点)
2024/12	(Unknown)	タンカー運送会社
2024/12	(Unknown)	鉄鋼加工メーカー
2024/12	(Unknown)	情報通信サービス会社
2024/12	(Unknown)	工業機械メーカー
2024/12	(Unknown)	教育委員会
2024/12	CLOP (CLOP)	大手食品メーカー(海外拠点)
2024/12	(Unknown)	印刷サービス会社

被害月	攻撃グループ	業種概要
2024/12	(Unknown)	産業・建設機械メーカー
2025/1	(Unknown)	乳製品メーカー
2025/1	Hunters International	化学触媒メーカー
2025/1	(Unknown)	ソフトウェアメーカー
2025/1	Space Bears	不織布メーカー
2025/1	AKIRA	工業用繊維製品メーカー(海外拠点)
2025/1	Hunters International	大手香料メーカー(海外拠点)
2025/1	LYNX	輸入品卸売業(海外拠点)
2025/1	(Unknown)	総合美容商社
2025/1	(Unknown)	テーマパーク運営
2025/1	(Unknown)	保険代理店
2025/1	(Unknown)	報道関連会社
2025/1	(Unknown)	外航海運事業者
2025/1	(Unknown)	フッ素ポリマー製品製造
2025/1	Qilin (Agenda)	自動車部品メーカー
2025/2	Qilin (Agenda)	自動車部品メーカー
2025/2	Hunters International	住宅・施設建設
2025/2	FOG	ITサービス会社
2025/2	(Unknown)	保険代理店
2025/2	LYNX	ITサービス会社
2025/2	Cicada3301	システムインテグレーター
2025/2	Hunters International	緑化・造園業者
2025/2	CLOP (CLOP)	自動車部品メーカー
2025/3	(Unknown)	粘着テープ製造(海外拠点)
2025/3	Qilin (Agenda)	医療機関
2025/3	RansomHub	リビルド品製造
2025/3	(Unknown)	不動産仲介
2025/3	Night Spire	塗料メーカー

被害月	攻撃グループ	業種概要
2025/3	Qilin (Agenda)	産業用機器メーカー(海外拠点)
2025/3	Night Spire	ボンディングワイヤーメーカー(海外拠点)
2025/3	Qilin (Agenda)	自動制御機器製品メーカー(海外拠点)
2025/3	CACTUS	自動車部品メーカー(海外拠点)
2025/3	(Unknown)	流体制御機器（バルブ）製造
2025/3	(Unknown)	ソフトウェア開発
2025/3	Blackout	機器部品メーカー
2025/3	Cicada3301	精密部品メーカー
2025/3	RansomHub	一般機械器具製造業
2025/3	Night Spire	特殊鋼部品メーカー(海外拠点)
2025/3	Night Spire	切削工具メーカー(海外拠点)
2025/3	(Unknown)	百貨店業
2025/3	(Unknown)	鉄鋼製品メーカー(海外拠点)
2025/3	KILLSEC	事務機器メーカー(海外拠点)
2025/4	KILLSEC	情報機器メーカー(海外拠点)
2025/4	AKIRA	大手総合印刷・電子材料メーカー(海外拠点)
2025/4	SARCOMA	大手総合化学メーカー(海外拠点)
2025/4	AKIRA	自動化装置メカ(海外拠点)
2025/4	(Unknown)	総合エンジニアリング企業
2025/4	(Unknown)	トラック・バス等販売
2025/4	Night Spire	センサ・電子部品メーカー
2025/4	(Unknown)	総合建設業
2025/4	(Unknown)	総合物流事業者
2025/4	Qilin (Agenda)	精密機械製造(海外拠点)
2025/4	(Unknown)	エネルギーコンサルティング
2025/4	(Unknown)	ガソリンスタンド運営
2025/4	(Unknown)	私立大学
2025/4	(Unknown)	総合建設業

※ (Unknown) の表記は攻撃グループ名が不明または公表されていないケースを表す。
※ (海外拠点) の表記は公表等により海外拠点であると判明した被害組織を表す。

(※本ページの表の情報は、日本にフォーカスする関係上、リークサイトに掲載された情報に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した情報も含む)

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

公となった国内被害組織概要一覧 (国内-中小企業)

(過去1年間／2024年11月～2025年10月)

赤色は中小企業を示す

被害月	攻撃グループ	業種概要
2025/4	(Unknown)	総合建設業
2025/4	(Unknown)	コンクリートの劣化調査
2025/4	(Unknown)	総合物流事業者
2025/4	Gunra	不動産会社
2025/4	(Unknown)	情報通信機器製造業(海外拠点)
2025/4	(Unknown)	ワイヤーハーネス製造
2025/4	Termite	光応用製品メーカー(海外拠点)
2025/5	LYNX	食品物流業事業者
2025/5	Gunra	総合包装メーカー
2025/5	Gunra	船舶内装・総合建設業
2025/5	SAFEPAY	経営コンサルティング
2025/5	(Unknown)	学校法人
2025/5	Qilin (Agenda)	医薬品開発支援(海外拠点)
2025/5	(Unknown)	医療機器・介護用品商社
2025/5	(Unknown)	医療機器・消耗品商社
2025/5	BlackLock	大手映画制作・配給業
2025/5	DEVMAN	大手映画制作・配給業
2025/5	(Unknown)	化学メーカー
2025/5	Space Bears	ゴム製品メーカー(海外拠点)
2025/5	PLAY	通信機器メーカー(海外拠点)
2025/6	(Unknown)	錠前・セキュリティ製品の販売
2025/6	(Unknown)	システムインテグレーター
2025/6	Qilin (Agenda)	医療機器メーカー(海外拠点)
2025/6	(Unknown)	ポンプ製造業
2025/6	(Unknown)	大手紳士服チェーン
2025/6	(Unknown)	保険事故調査サービス業
2025/6	(Unknown)	設備工事業

被害月	攻撃グループ	業種概要
2025/6	(Unknown)	建材・住宅・リフォーム・不動産事業
2025/7	Kawa4096	大手保険会社
2025/7	NightSpire	ゴム製品メーカー(海外拠点)
2025/7	Kawa4096	警備サービス業
2025/7	Dire Wolf	電子デバイス製造・販売(海外拠点)
2025/7	(Unknown)	障害福祉サービス業
2025/7	(Unknown)	衛生管理製品・サービス業
2025/7	INC Ransom	高電圧電気機器メーカー(海外拠点)
2025/7	INC Ransom	ファンデーション資材メーカー
2025/7	LYNX	大手食品メーカー(海外拠点)
2025/7	DEVMAN 2.0	電子部品メーカー
2025/7	SAFEPAY	バレル用補助材料メーカー
2025/7	(Unknown)	知的財産情報提供
2025/8	(Unknown)	ソフトウェア開発
2025/8	Black Nevas	特許事務所
2025/8	D4RK4RMY	大手金融機関
2025/8	Qilin (Agenda)	プラスチック製品製造業
2025/8	Qilin (Agenda)	自動車部品メーカー(海外拠点)
2025/8	Qilin (Agenda)	業務用食品卸・加工業
2025/8	(Unknown)	農産物加工・流通
2025/8	Warlock	精密機器メーカー(海外拠点)
2025/8	RansomHouse	電池・電子部品メーカー(海外拠点)
2025/8	Qilin (Agenda)	自動車向けデザイン
2025/8	WORLD LEAKS	毛織物メーカー
2025/8	(Unknown)	業務用・産業用加湿器メーカー
2025/8	(Unknown)	医療・介護事業者向けファクタリング
2025/8	Cephalus	システムインテグレーター

被害月	攻撃グループ	業種概要
2025/8	Black Nevas	大手自動車メーカー(海外拠点)
2025/9	AKIRA	大手精密部品メーカー(海外拠点)
2025/9	Qilin (Agenda)	医療材料メーカー
2025/9	(Unknown)	産業機械・プラントメーカー
2025/9	(Unknown)	電気機器製造業(海外拠点)
2025/9	The Gentlemen	ゴム製品メーカー(海外拠点)
2025/9	COINBASE CARTEL	大手システムインテグレーター
2025/9	(Unknown)	大手工作機械メーカー(海外拠点)
2025/9	PLAY	建設機器メーカー(海外拠点)
2025/9	J GROUP	大手商社(海外拠点)
2025/10	Scattered LAPSUS\$ Hun...	大手自動車メーカー
2025/10	Scattered LAPSUS\$ Hun...	大手スポーツ用品メーカー
2025/10	Scattered LAPSUS\$ Hun...	大手総合化学メーカー
2025/10	Qilin (Agenda)	大手飲料・食品メーカー
2025/10	(Unknown)	大学法人
2025/10	Rhysida	産業機械メーカー
2025/10	WORLD LEAKS	化粧品メーカー
2025/10	(Unknown)	金融機器メーカー
2025/10	AKIRA	各種機械鋸・刃物メーカー(海外拠点)
2025/10	(Unknown)	私立学校
2025/10	RansomHouse	有機化学工業品メーカー
2025/10	SAFEPAY	金属加工メーカー
2025/10	(Unknown)	ケーブルテレビ
2025/10	Qilin (Agenda)	食品スーパーマーケット
2025/10	Qilin (Agenda)	総合エネルギー企業
2025/10	Qilin (Agenda)	総合スーパー
2025/10	RansomHouse	大手EC小売事業者

※ (Unknown) の表記は攻撃グループ名が不明または公表されていないケースを表す。
※ (海外拠点) の表記は公表等により海外拠点であると判明した被害組織を表す。

過去1年間、中小企業でのランサムウェア被害が継続的に発生している状況が確認されている。特に近年の国内事例では、取引先企業にまで被害が広がるサプライチェーン攻撃が見受けられる。各企業の事業継続性を守ると同時に、サプライチェーン全体の安全性を高めるため、企業規模に関わらずセキュリティ対策を日々アップデートしていくことが望ましい。

※ 二次被害を受けた被害組織については本資料に記載していない

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

多重被害に関する分析

2025

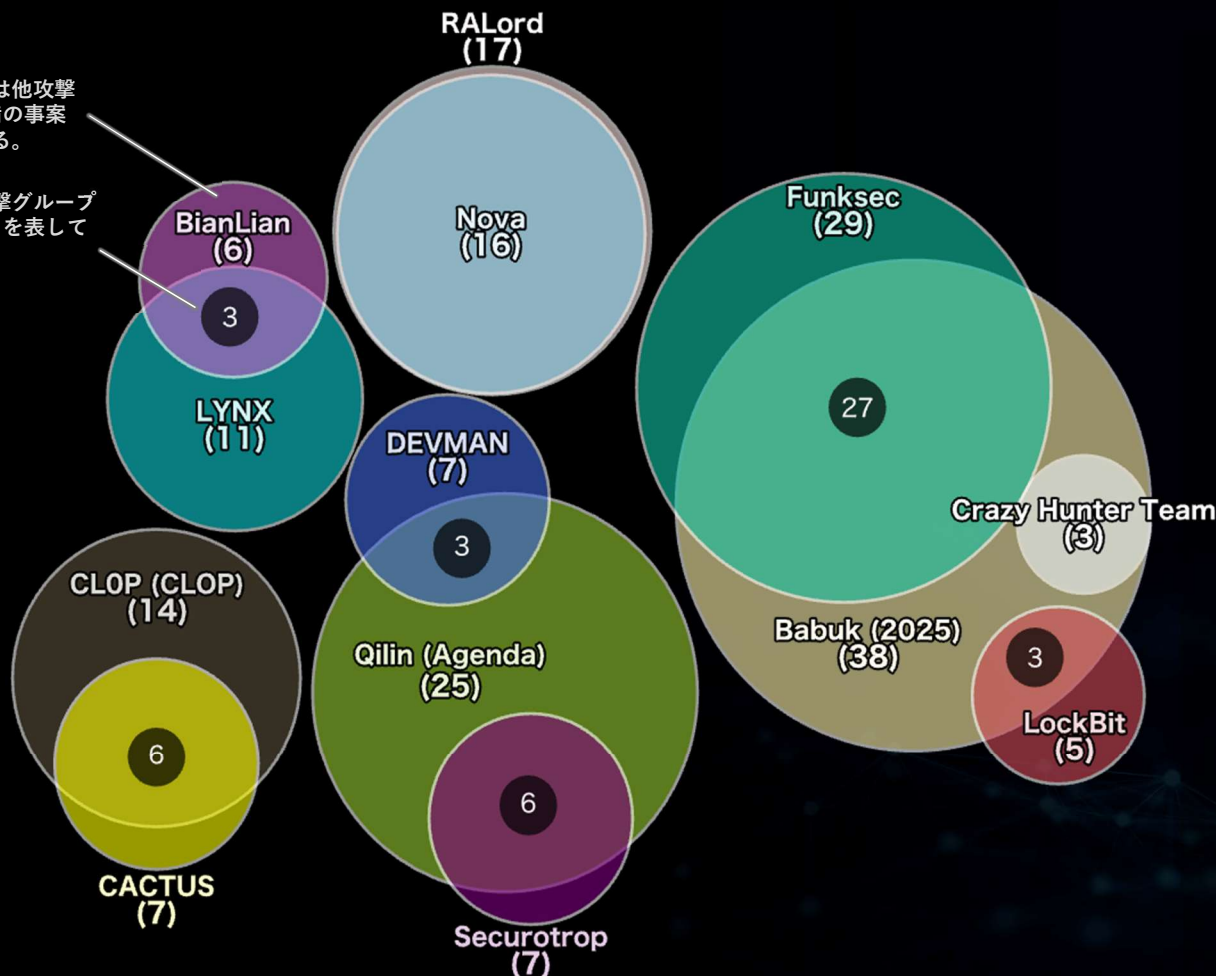
10

繰り返し暴露された事案数の集計と攻撃グループ間の関係性 (全世界)

(過去1年間／2024年11月～2025年10月) (累計155件) ※多重被害に遭った組織数の累計

※ 重なりのない部分は他攻撃グループと3件未満の事案の重複を表している。

※ 円の重なりは他攻撃グループと3件以上の重なりを表している。



ランサムウェア攻撃の被害の中には、データを盗まれたのちにリークサイトで暴露され、さらに異なる攻撃グループのリークサイトなどから二度三度と繰り返し暴露されるケースがある。

つまり言い換えると、ランサムウェア攻撃の被害組織の中には、複数回にわたってリークサイトに情報が掲載される「多重被害」に遭う組織が存在する。

近年の有名な事例としては、AlphV (BlackCat)のアフィリエイトが被害組織のデータを他の攻撃グループに持ち込んだことで、その被害組織が異なる攻撃グループから連続して脅迫されてしまったというケースが挙げられる。これは攻撃グループの内部で起きた報酬支払いに関する内輪揉めが原因であるが、多重被害の原因は多岐にわたる。

例えば

- ・ 被害後の対策不足による再侵入
- ・ 攻撃グループ間の連携によるデータの横流し
- ・ 攻撃グループによる他グループのリークサイトやハッカーフォーラムからのデータ盗用
- ・ 攻撃グループメンバーやアフィリエイトによるデータの持ち出しなどが理由の一部として挙げられる。

一度盗まれたデータの流用を完全に防ぐことは困難だが、複数回の侵入による多重被害は、インシデント発生時の適切な対応とその後の対策により、防御の可能性を大幅に高めることができる。

ランサムウェア被害発生を想定し、有事の際に冷静な対応ができるよう、対策のための情報の一つとして多重被害の実態を把握しておくことも重要である。

※異なる攻撃グループによるリークサイトへの掲載件数を元に算出

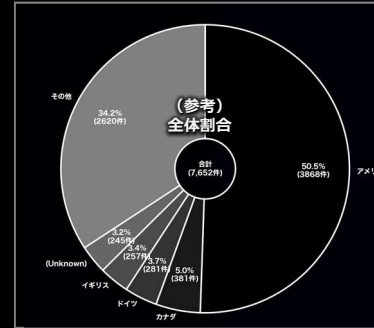
※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

多重被害に遭った被害組織の傾向と分析 (全世界)

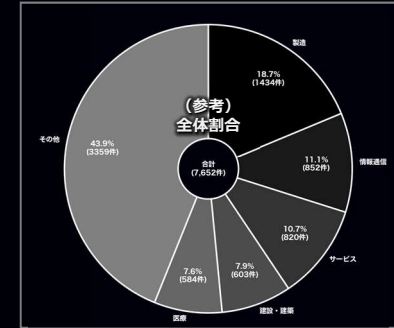
(過去1年間／2024年11月～2025年10月)

※多重被害：一度ランサムウェア攻撃の被害を受けた組織が異なる時期に異なる攻撃グループのリークサイトに再び掲載されるケース

(参考比較) 同期間の全データにおける割合

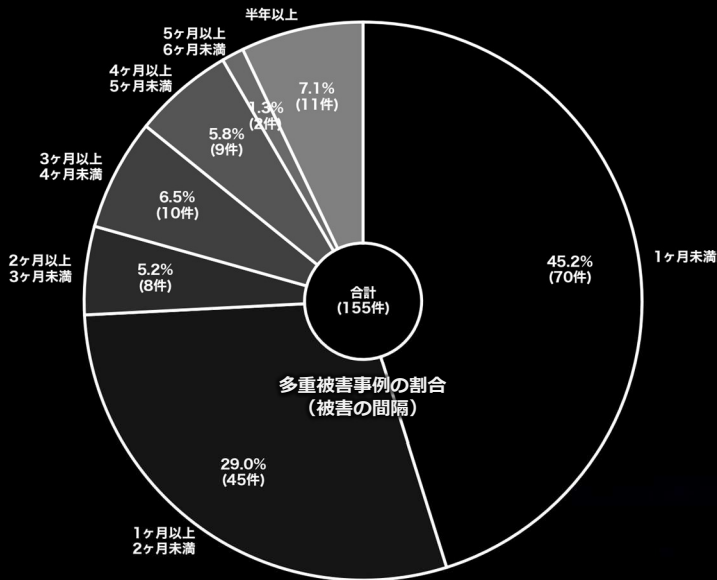


(参考比較) 同期間の全データにおける割合

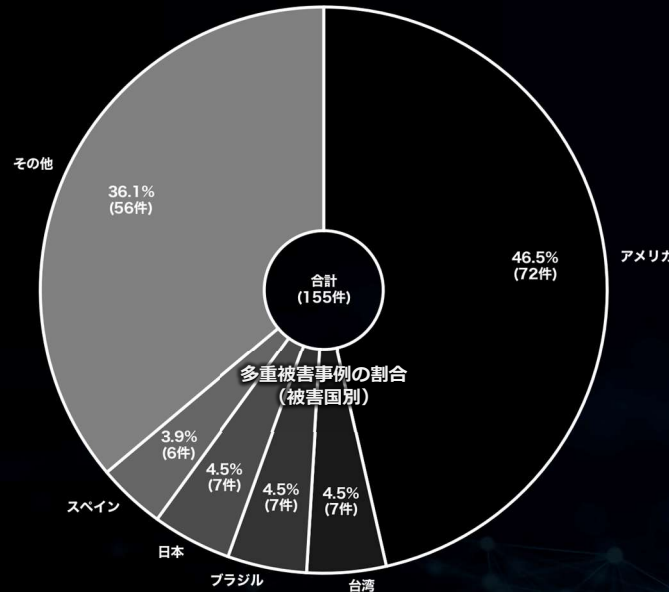


▼被害の間隔

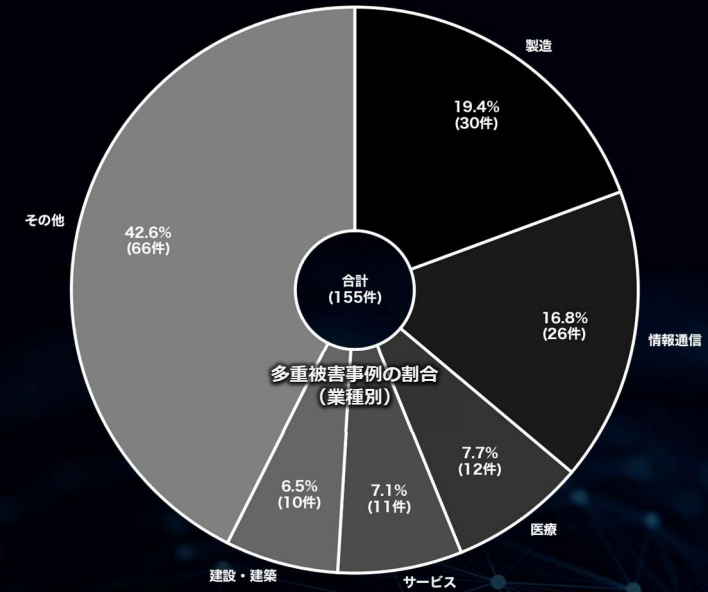
(一度目の被害から二度目の被害までの間隔)



▼被害国別



▼業種別



▶多重被害に遭った組織数の累計：155件 (全体7652件中)

※異なる攻撃グループによるリークサイトへの掲載件数を元に算出

全体母数からの割合は少ないものの、一度ランサムウェア攻撃を受けた被害組織は、異なる時期に異なる攻撃グループによって再びリークサイトへ掲載される被害を繰り返す場合があり、中には3回以上被害に遭うケースもある。これは事後対応が不十分で再び侵入されるケースや、流出した暴露データが裏で共有・拡散され繰り返し脅されるケースなどの背景があると考えられる。被害国や業種の観点ではほぼ全体割合の縮図となっているものの、最も注目すべきは繰り返される「被害の間隔」であり、実に60%以上が一度目の掲載から2ヶ月以内に再び発生していることが判明した。これら多重被害の事例には日本関連の組織も含まれており、一度侵入されデータ窃取されれば、いかなる組織でも多重被害に遭う可能性がある事を示す。こうした被害を防ぐためには、日頃からの対策に加え万が一ランサムウェアの被害に遭っても身代金を支払わない(脅せば支払う組織であると認知されてしまう)ことや、繰り返しの侵入を防ぐために侵入経路の徹底的な洗い出し等の事後対応・再発防止策の実施が不可欠である。

業種に関する分析

(過去2年間のリークサイト掲載上位10業種)

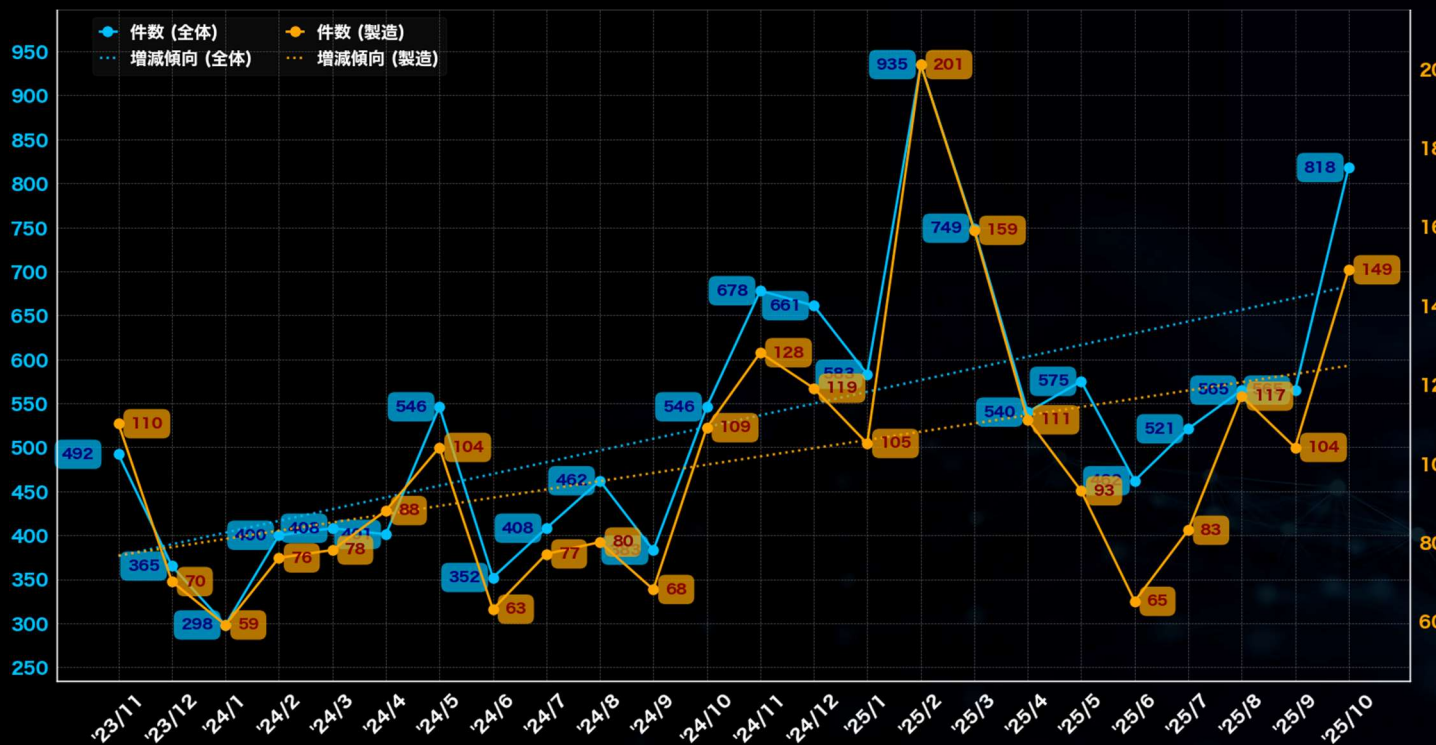
2025
10

業種に関する分析 (全世界)

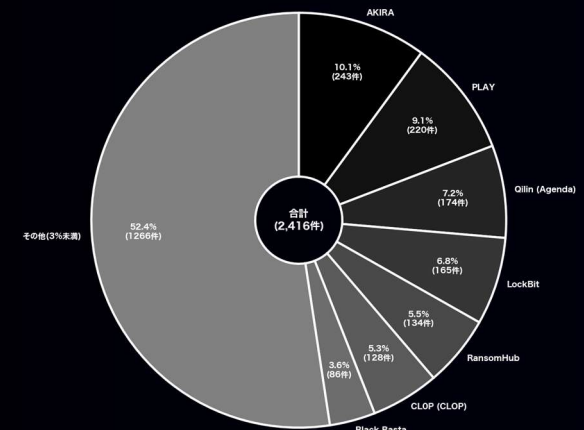
(過去2年間／2023年11月～2025年10月)

製造

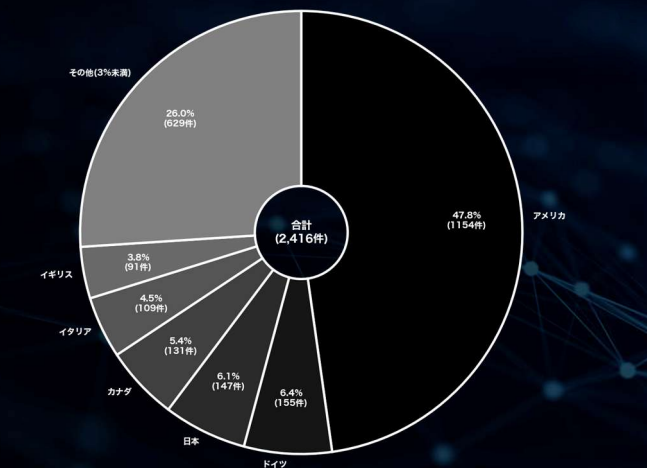
「製造」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2025年2月で、201件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2024年1月で、59件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約48%と最も多く、次いでドイツと日本がそれぞれ約6%である。攻撃グループについては、少なくとも127のグループが関与しており、特に「AKIRA」が243件のリークサイト掲載を実施している。次いで「PLAY」と「Qilin (Agenda)」がそれぞれ220件と174件の掲載を行っている。製造関連の件数は全体件数に対して高い割合で推移しており、全体件数を引き上げている。全世界的に被害が多い業種であるが、日本関連組織においても多くの被害が出ている状況や、長年に渡り増加傾向にあることから、今後も国内外問わず被害が増加する可能性がある。



▼攻撃グループ別



▼国別



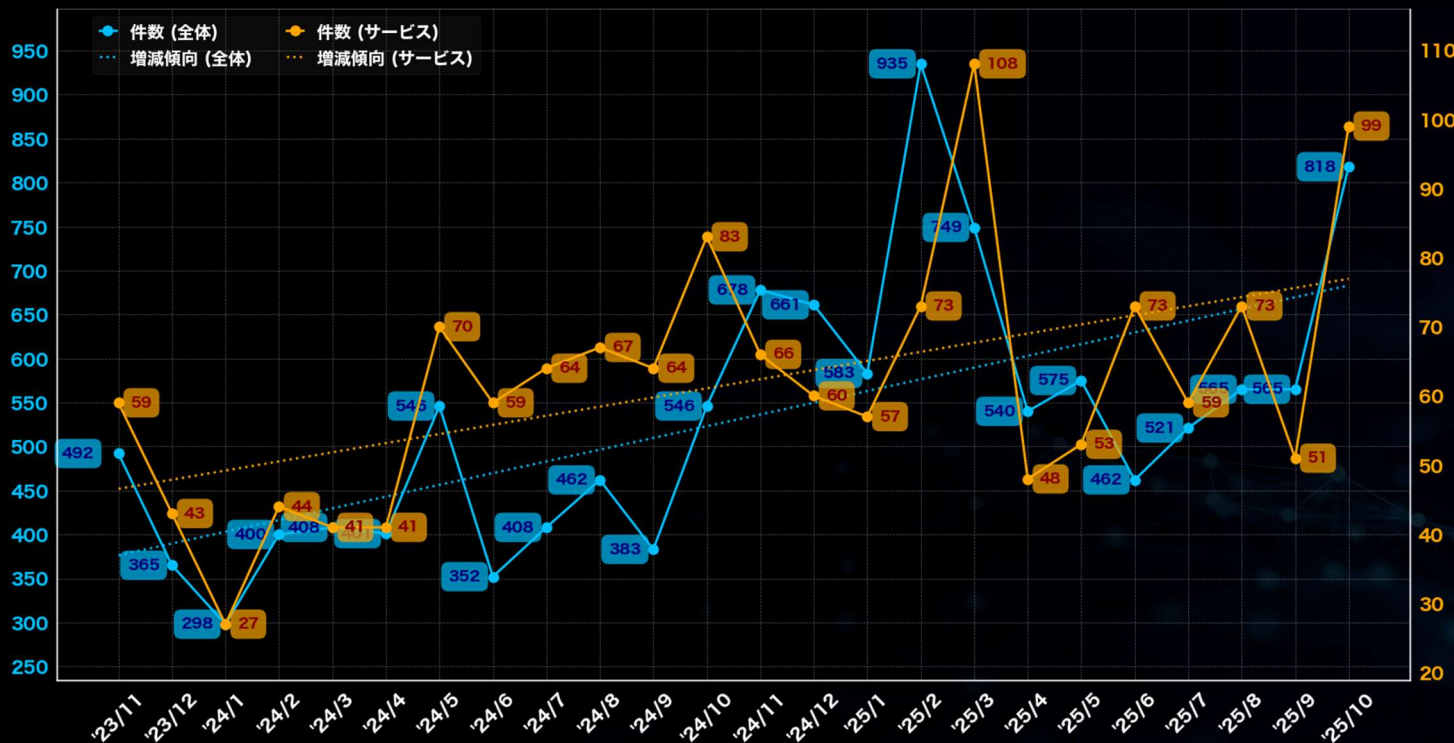
(※本ページの「掲載件数」には、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も含んでいる)

業種に関する分析 (全世界)

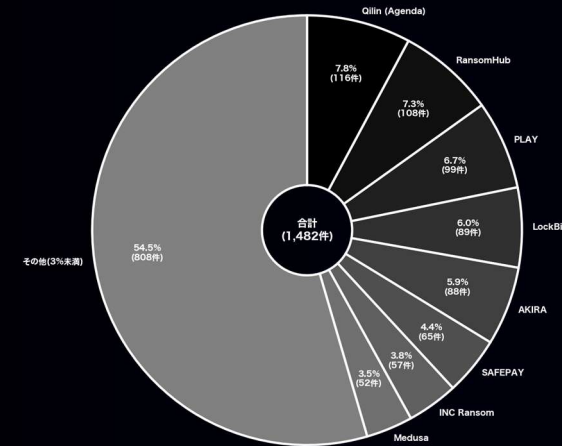
(過去2年間／2023年11月～2025年10月)

サービス

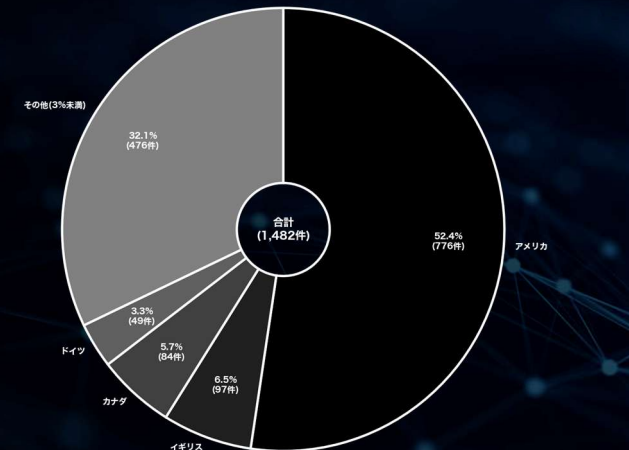
「サービス」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2025年3月で、108件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2024年1月で、27件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約52%と最も多く、次いでイギリスとカナダがそれぞれ約7%と約6%である。攻撃グループについては、少なくとも121のグループが関与しており、特に「Qilin (Agenda)」が116件のリークサイト掲載を実施している。次いで「RansomHub」と「PLAY」がそれぞれ108件と99件の掲載を行っている。サービス関連の件数は製造関連と同じく全体件数に対し、高い割合をキープしており、年々その割合は高まっている。



▼攻撃グループ別



▼国別



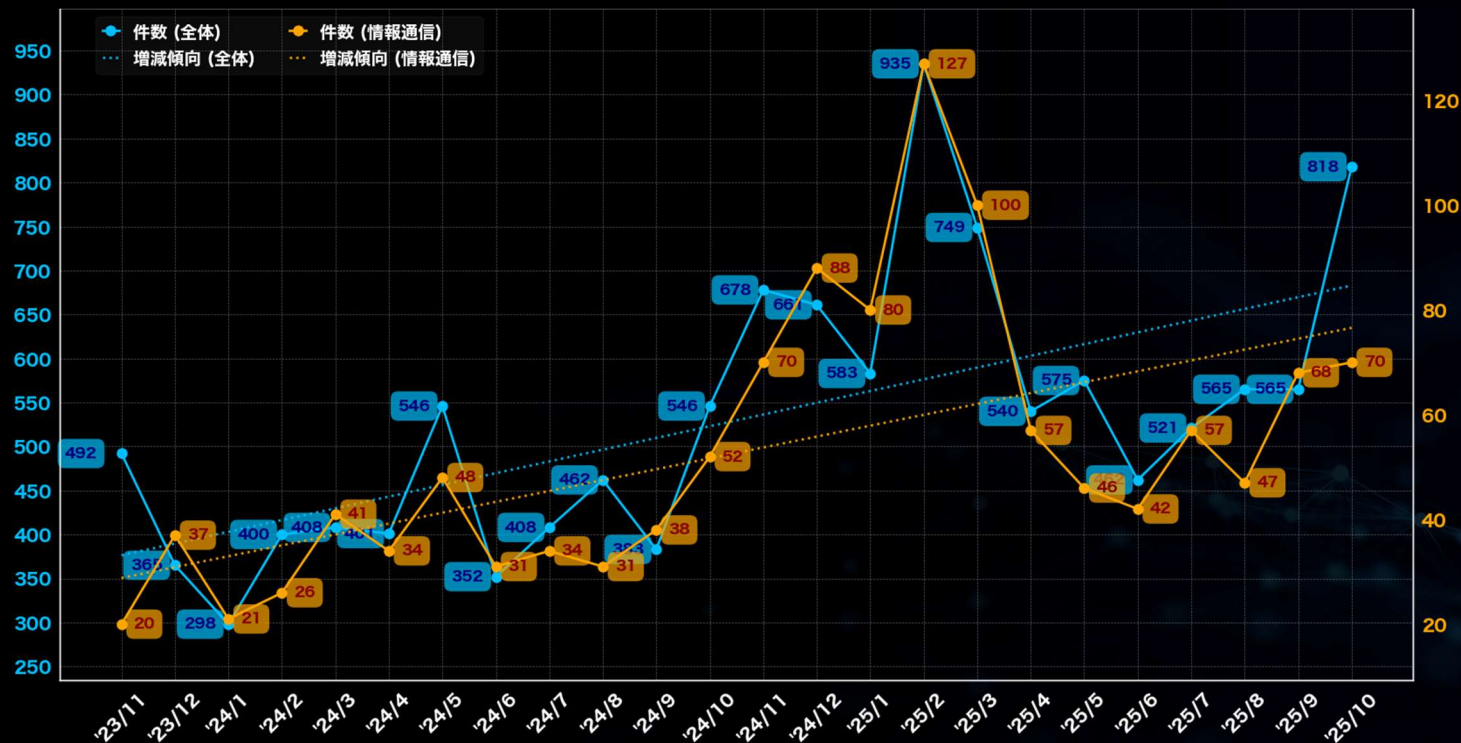
(※本ページの「掲載件数」には、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も含んでいる)

業種に関する分析 (全世界)

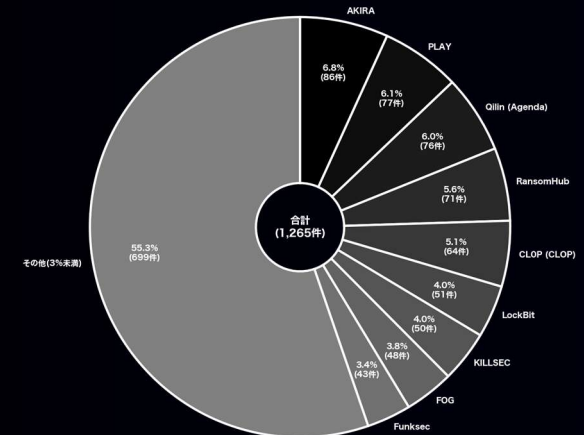
(過去2年間／2023年11月～2025年10月)

情報通信

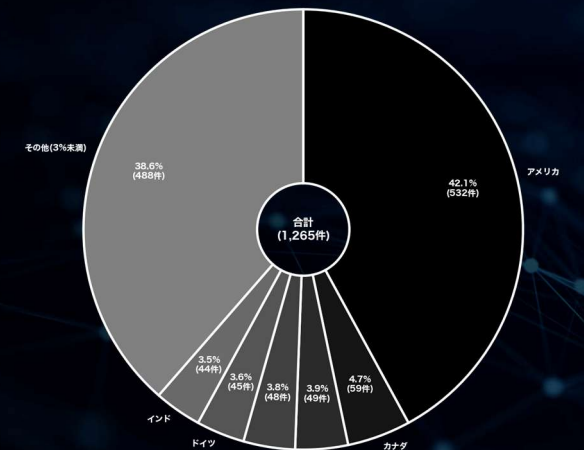
「情報通信」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2025年2月で、127件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2023年11月で、20件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約42%と最も多く、次いでカナダとブラジルがそれぞれ約5%と約4%である。攻撃グループについては、少なくとも126のグループが関与しており、特に「AKIRA」が86件のリークサイト掲載を実施している。次いで「PLAY」と「Qilin (Agenda)」とがそれぞれ77件と76件の掲載を行っている。過去2年間におけるリークサイト掲載件数は明確な増加傾向にある。



▼攻撃グループ別



▼国別



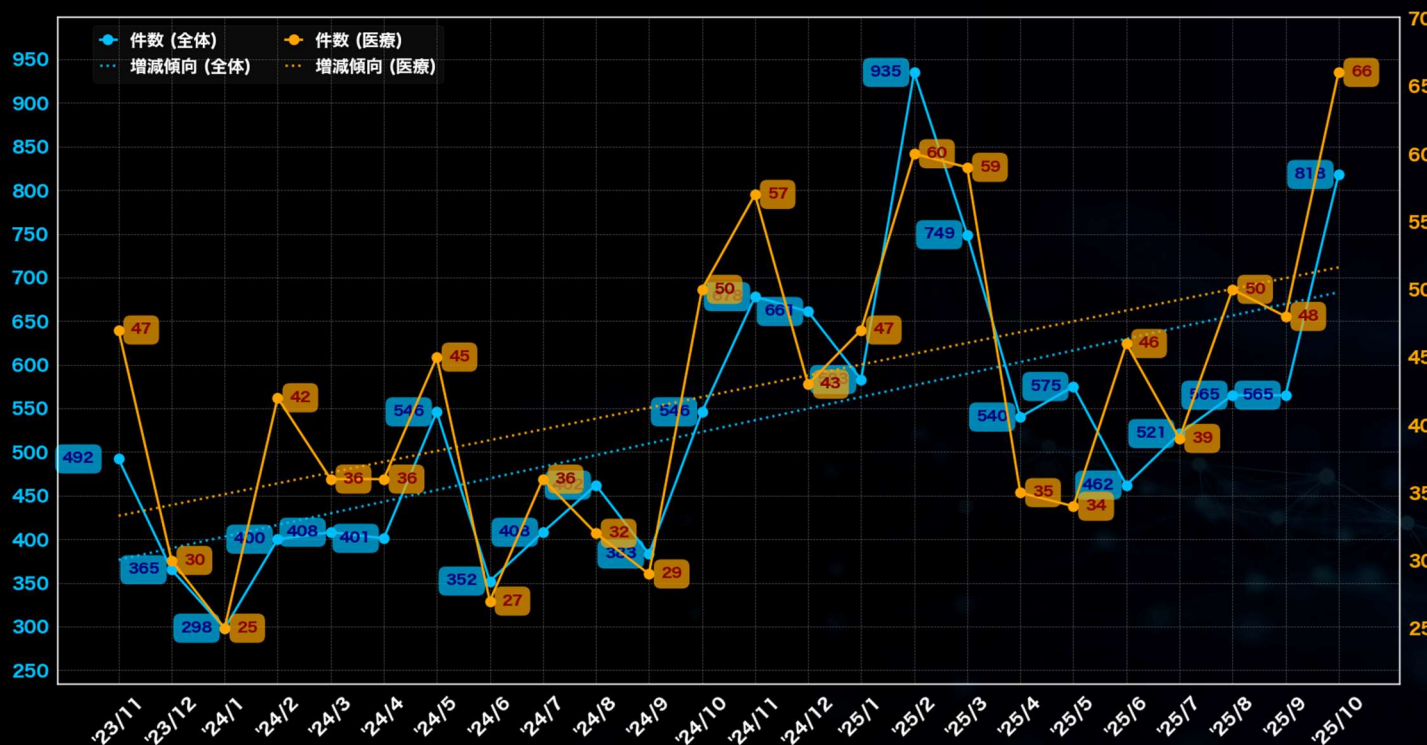
(※本ページの「掲載件数」には、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も含んでいる)

業種に関する分析 (全世界)

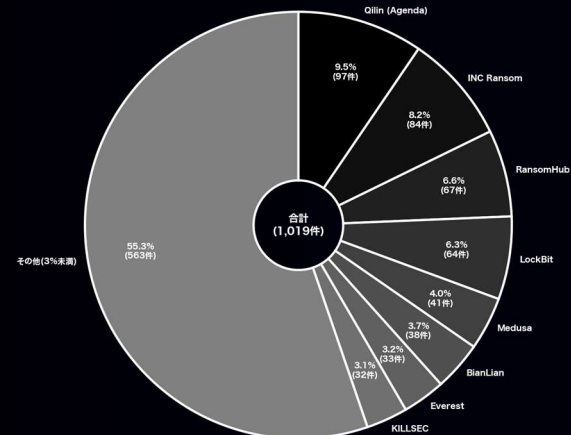
(過去2年間／2023年11月～2025年10月)

医療

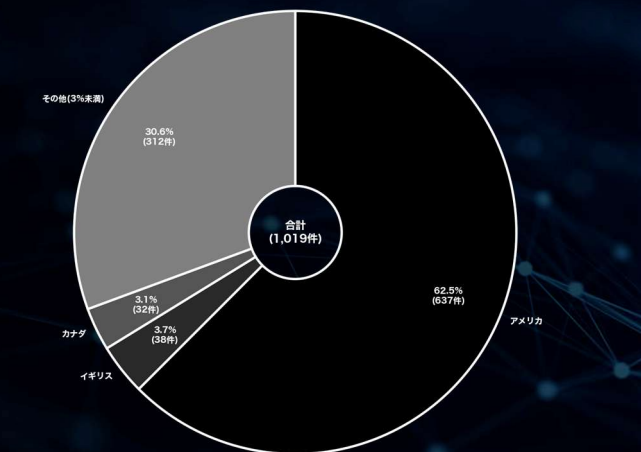
「医療」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2025年10月で、66件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2024年1月で、25件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約63%と最も多く、次いでイギリス、カナダがそれぞれ約4%と約3%である。攻撃グループについては、少なくとも109のグループが関与しており、特に「Qilin (Agenda)」が97件のリークサイト掲載を実施している。次いで「INC Ransom」と「RansomHub」がそれぞれ84件と67件の掲載を行っている。かつては低水準だった医療関連の被害数は2023年3月頃に増加し、その後も高い水準が維持が継続している。この変化の背景には、攻撃グループが生存競争の中で業種を問わない攻撃へと方針を転換していった可能性も否定できない。また、国別に見る傾向としてアメリカにおける被害が非常に高い割合を占めている点が顕著である。



▼攻撃グループ別



▼国別



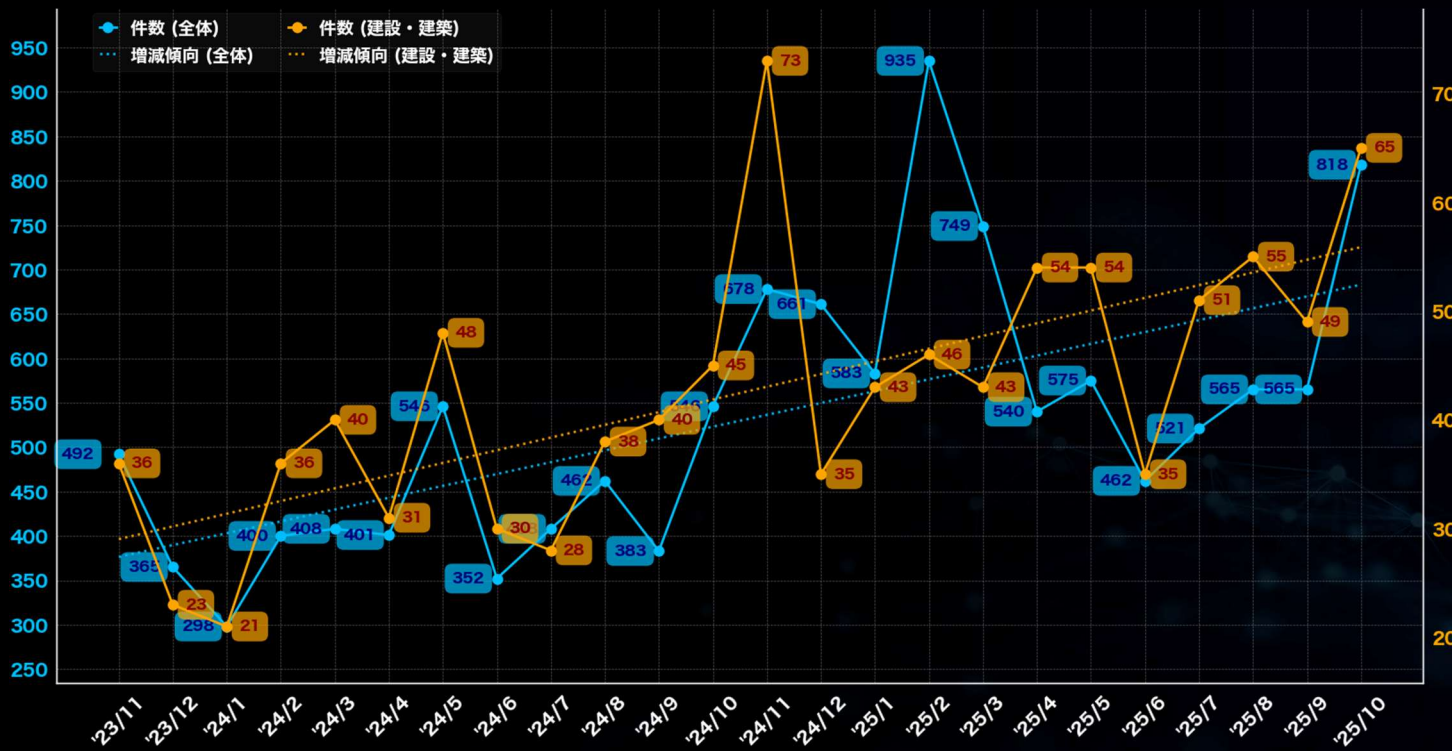
(※本ページの「掲載件数」には、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も含んでいる)

業種に関する分析 (全世界)

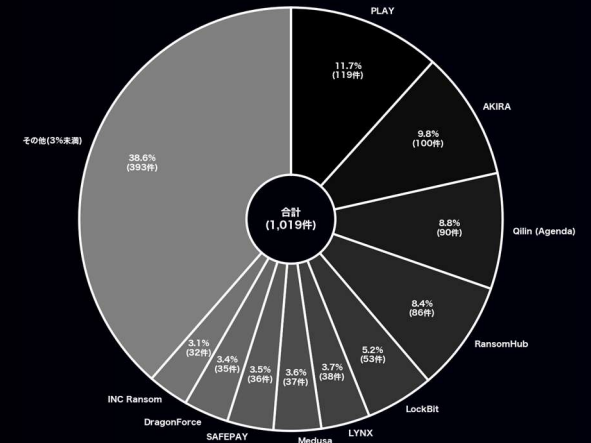
(過去2年間／2023年11月～2025年10月)

建設・建築

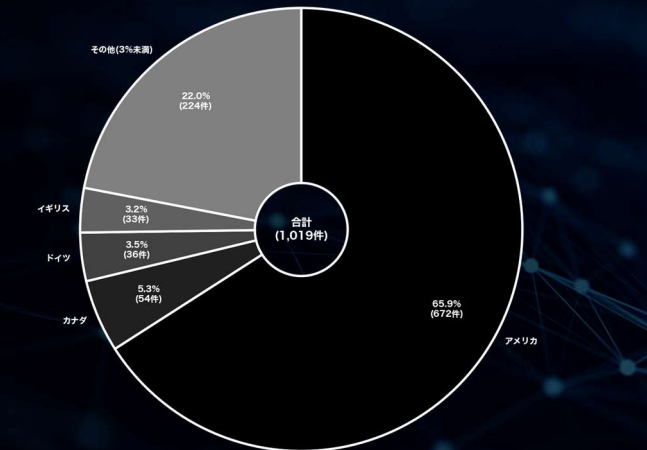
「建設・建築」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2024年11月で、73件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2024年1月で、21件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約66%と最も多く、次いでカナダとドイツがそれぞれ約5%と約4%である。攻撃グループについては、少なくとも97のグループが関与しており、特に「PLAY」が119件のリークサイト掲載を実施している。次いで「AKIRA」と「Qilin (Agenda)」がそれぞれ100件と90件の掲載を行っている。製造関連などと比べると件数は少ないものの、明確な増加傾向にある。



▼攻撃グループ別



▼国別



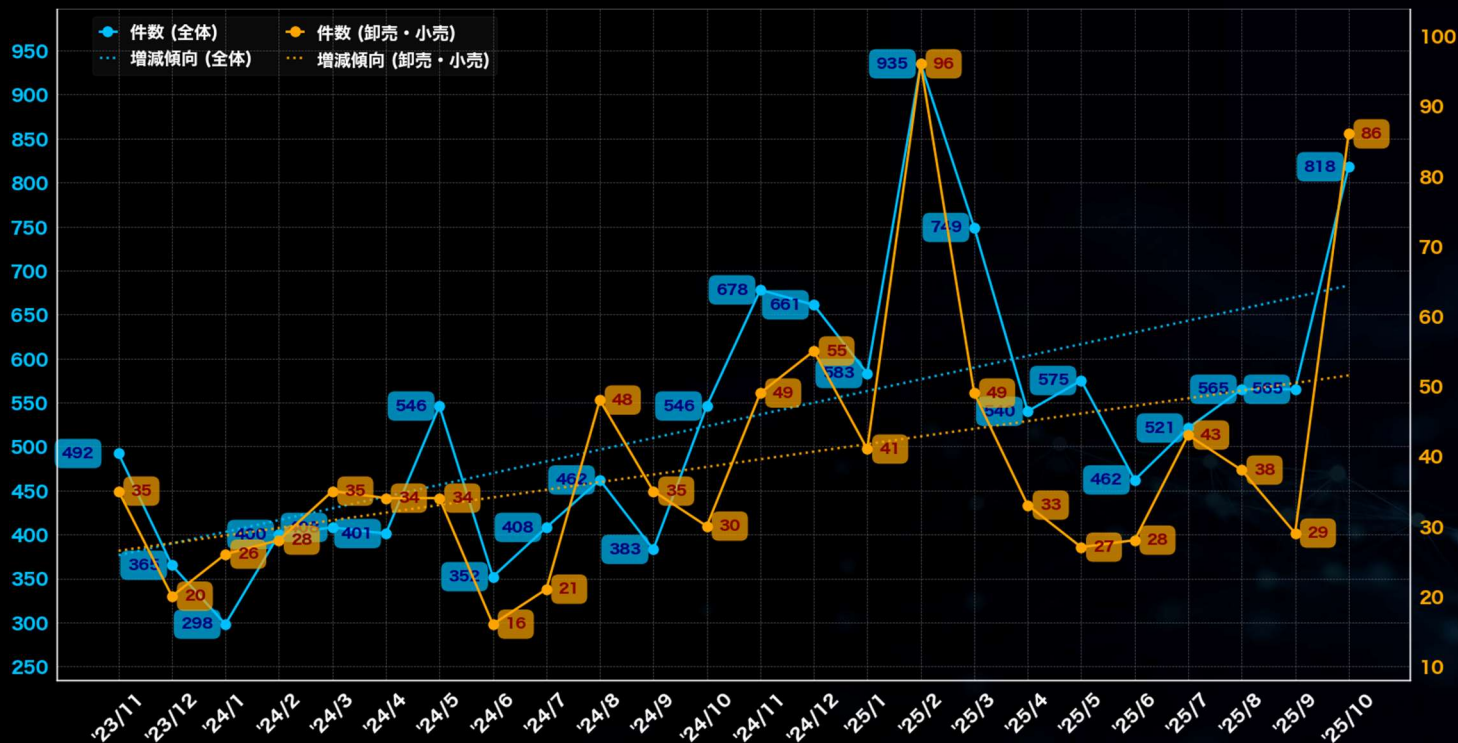
(※本ページの「掲載件数」には、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も含んでいる)

業種に関する分析 (全世界)

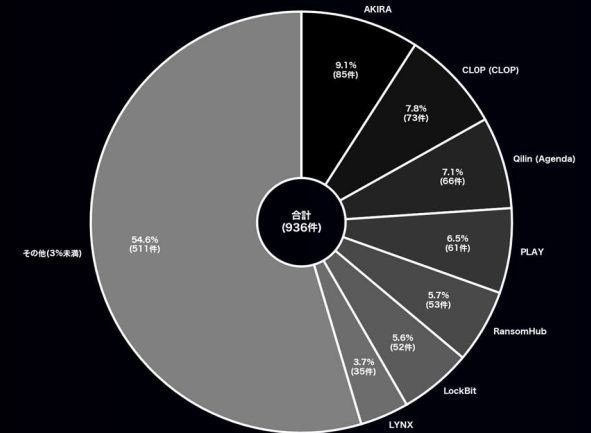
(過去2年間／2023年11月～2025年10月)

卸売・小売

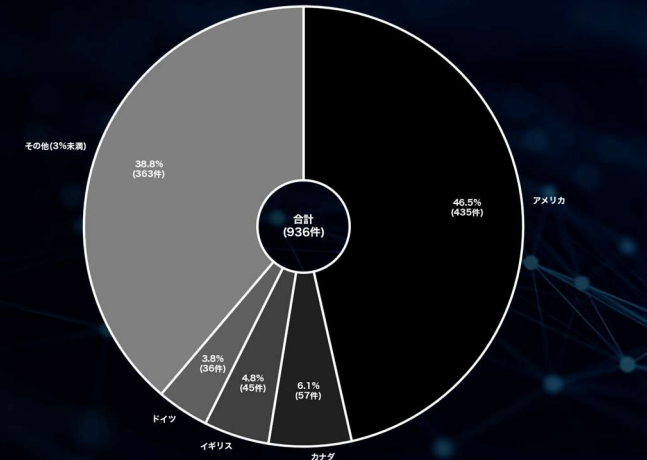
「卸売・小売」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2025年2月で、96件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2024年6月で、16件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約47%と最も多く、次いでカナダとイギリスがそれぞれ約6%と約5%である。攻撃グループについては、少なくとも101のグループが関与しており、特に「AKIRA」が85件のリークサイト掲載を実施している。次いで「CLOP (CLOP)」と「Qilin (Agenda)」が73件と66件の掲載を行っている。卸売・小売関連は大きな増減の波があるものの、過去2年間の推移としては明確な増加傾向がある。



▼攻撃グループ別



▼国別



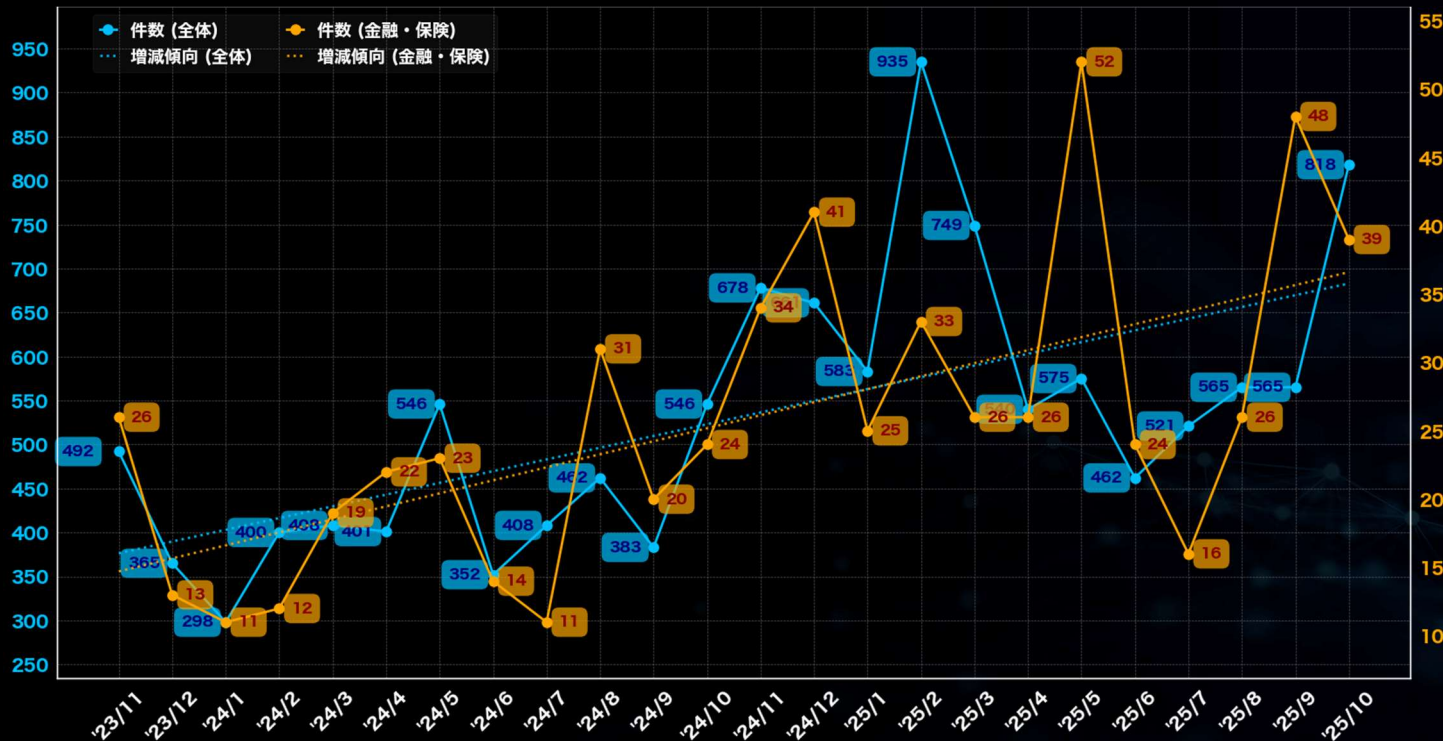
(※本ページの「掲載件数」には、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も含んでいる)

業種に関する分析 (全世界)

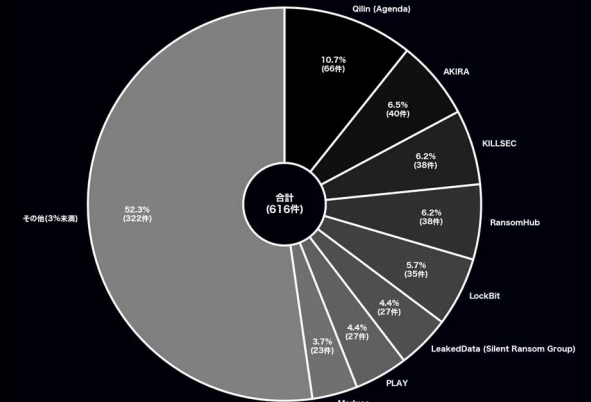
(過去2年間／2023年11月～2025年10月)

金融・保険

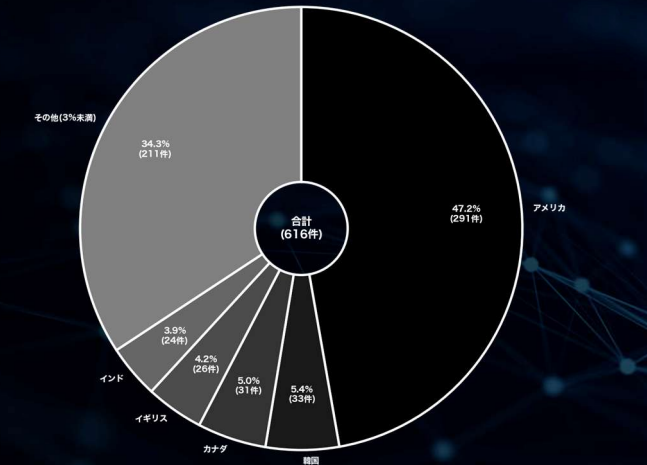
「金融・保険」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、最も多かった月が2025年5月で、52件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2024年1月および7月で、11件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約47%と最も多く、次いで韓国とカナダがそれぞれ約5%である。攻撃グループについては、少なくとも101のグループが関与しており、特に「Qilin (Agenda)」が66件のリークサイト掲載を実施している。次いで「AKIRA」と「KILLSEC」がそれぞれ40件と38件の掲載を行っている。金融・保険関連は全体件数に対する割合は低いものの明確な増加傾向にある。



▼攻撃グループ別



▼国別



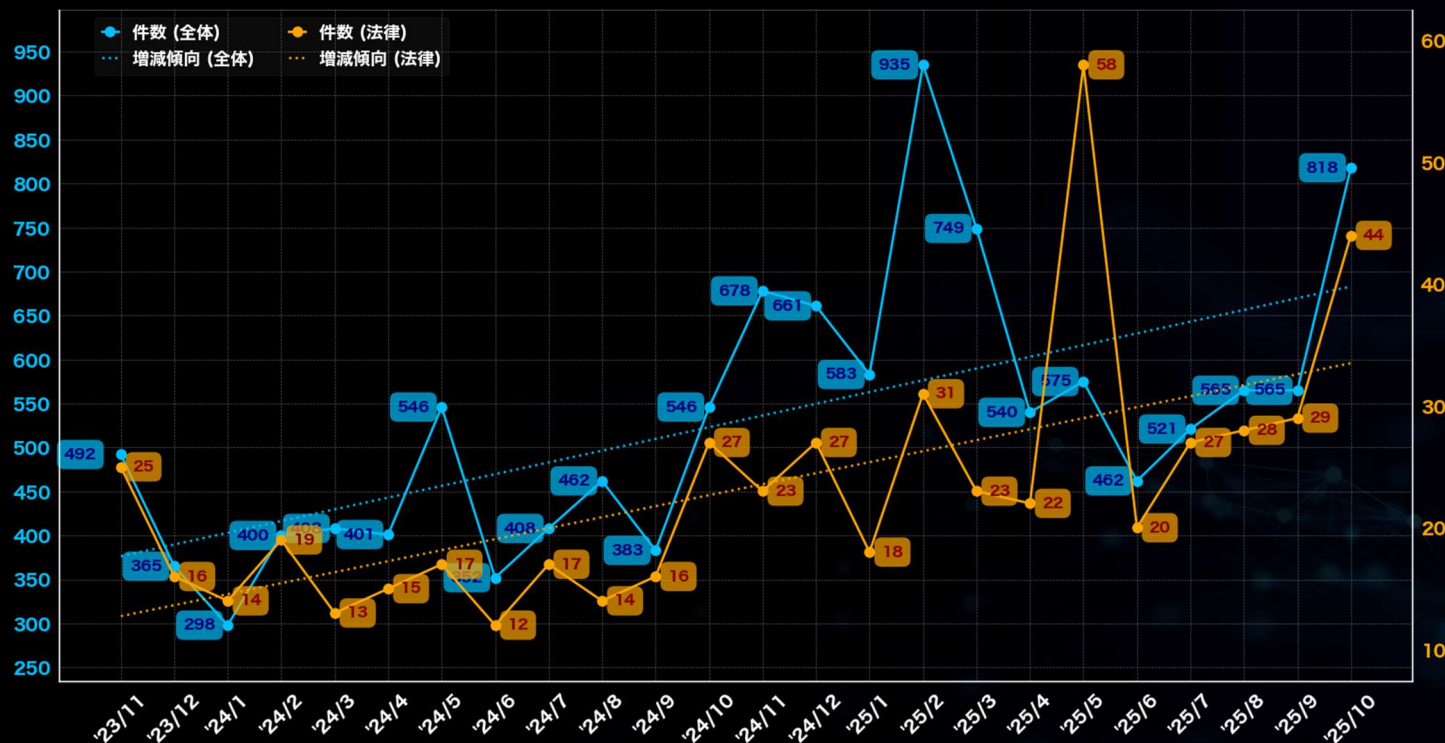
(※本ページの「掲載件数」には、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も含んでいる)

業種に関する分析 (全世界)

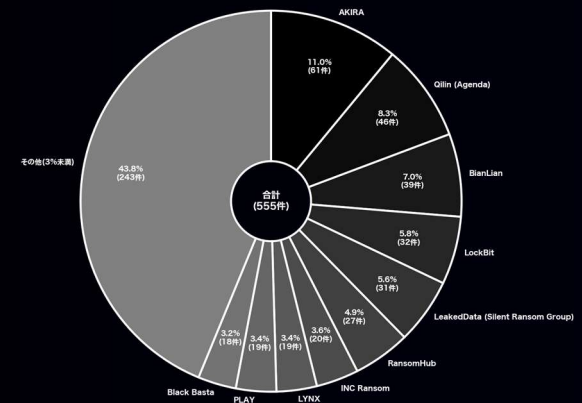
(過去2年間／2023年11月～2025年10月)

法律

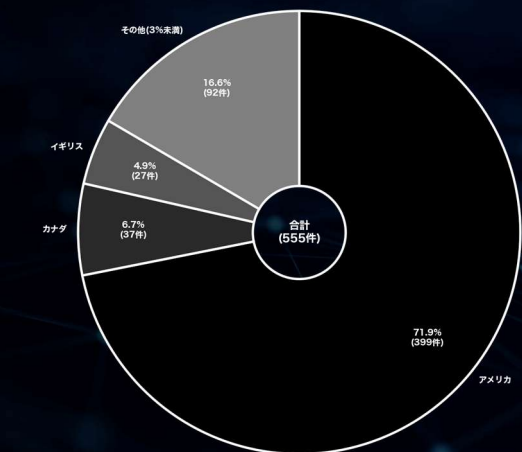
「法律」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2025年5月で、58件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2024年6月で、12件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約72%と最も多く、次いでカナダとイギリスがそれぞれ約7%と約5%である。攻撃グループについては、少なくとも81のグループが関与しており、特に「AKIRA」が61件のリークサイト掲載を実施している。次いで「Qilin (Agenda)」と「BianLian」がそれぞれ46件と39件の掲載を行っている。法律関連は2023年末以降、減少傾向が見られたが、2024年9月から10月、2025年4月から5月のように突発的に大きく件数を伸ばす時期があることを確認している。過去2年間においては明確な増加傾向にある。



▼攻撃グループ別



▼国別



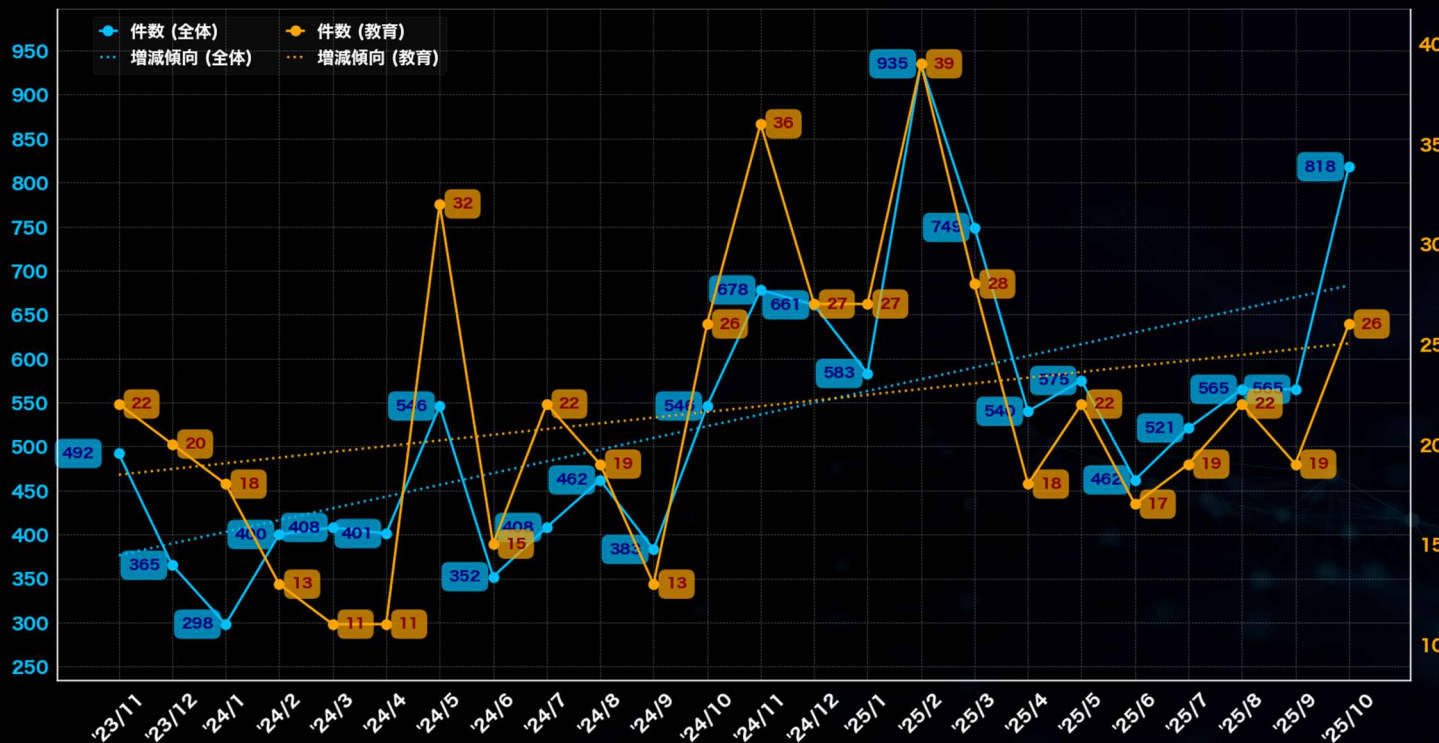
(※本ページの「掲載件数」には、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も含んでいる)

業種に関する分析 (全世界)

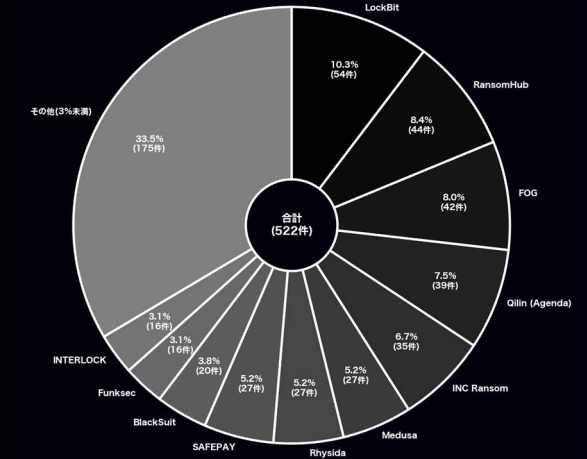
(過去2年間／2023年11月～2025年10月)

教育

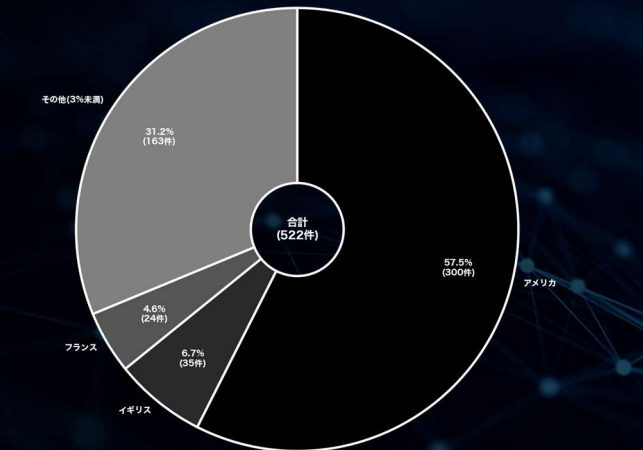
「教育」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2025年2月で、39件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2024年3月と4月で、11件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約58%と最も多く、次いでイギリスとフランスがそれぞれ約7%と約5%である。攻撃グループについては、少なくとも80のグループが関与しており、特に「LockBit」が54件のリークサイト掲載を実施している。次いで「RansomHub」と「FOG」がそれぞれ44件と42件の掲載を行っている。教育業界は、攻撃グループ別で見ると、同業界を主な標的の一つとする「Rhysida」やFOGが上位に現れる点が特徴的である。過去2年間の推移は緩やかな増加傾向となっている。



▼攻撃グループ別



▼国別



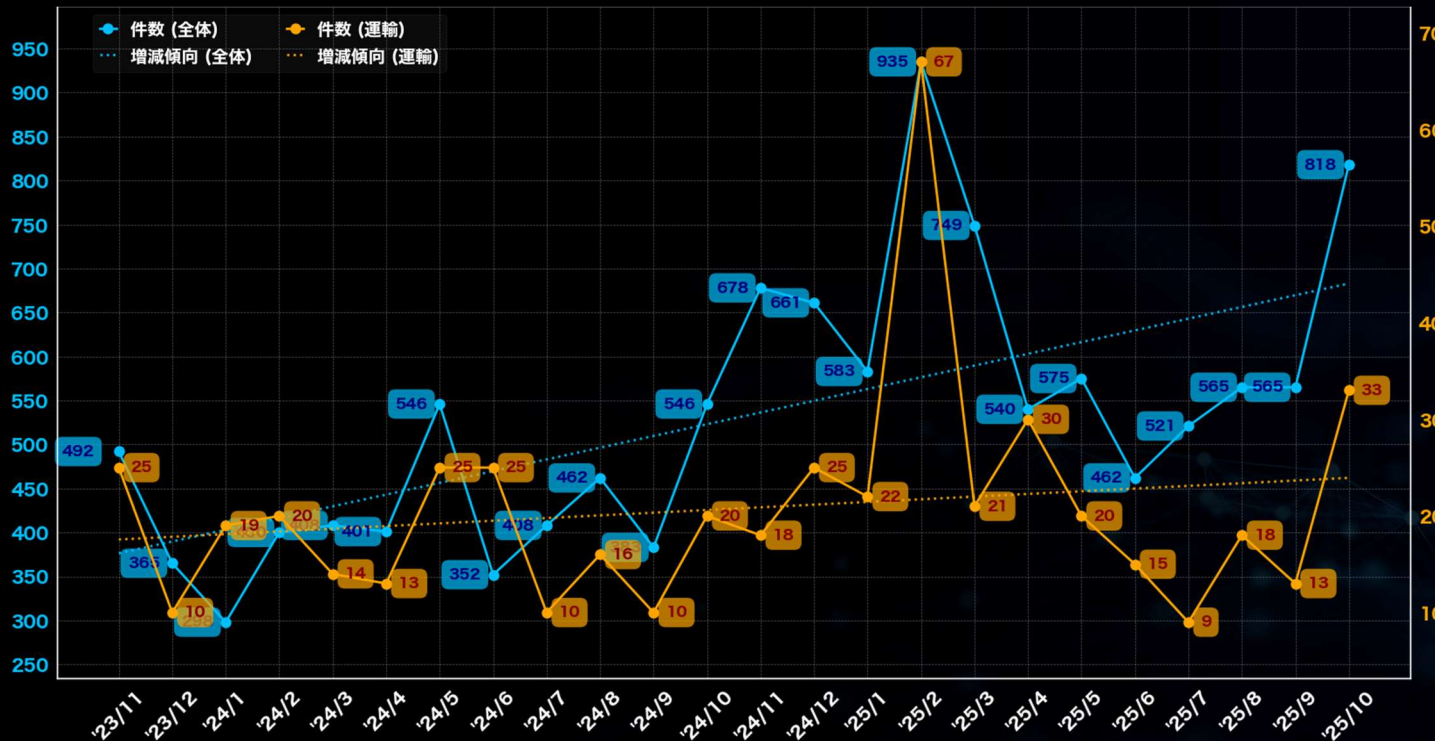
(※本ページの「掲載件数」には、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も含んでいる)

業種に関する分析 (全世界)

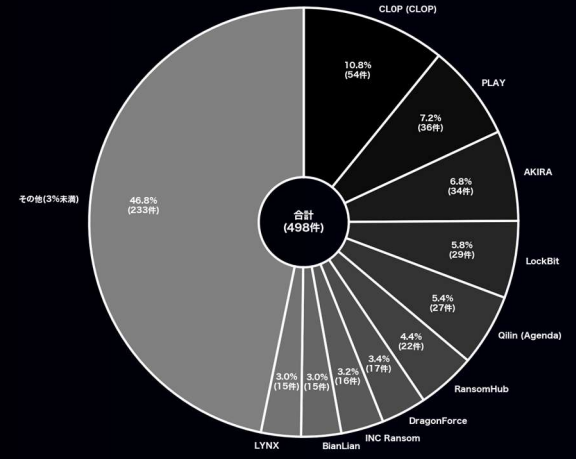
(過去2年間／2023年11月～2025年10月)

運輸

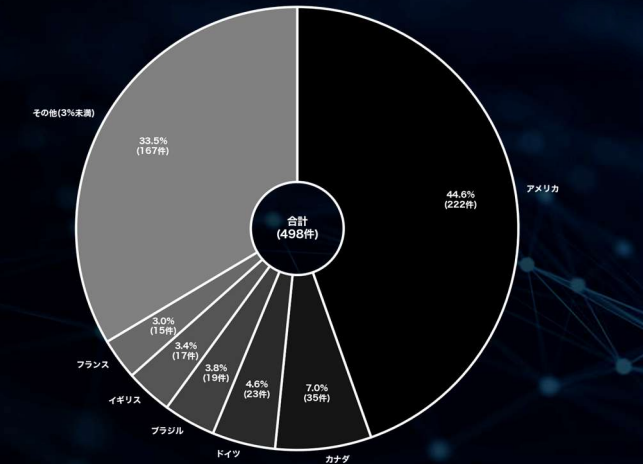
「運輸」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2025年2月で、67件の掲載があった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約45%と最も多く、次いでカナダとドイツがそれぞれ約7%と約5%である。攻撃グループについては、少なくとも86のグループが関与しており、特に「CLOP (CLOP)」が54件のリークサイト掲載を実施している。次いで「PLAY」と「AKIRA」がそれぞれ36件と34件の掲載を行っている。運輸関係は全体件数に対する割合こそ低く、過去2年間では著しく被害が減少するケースもある一方で、緩やかな増加傾向が続いている。



▼攻撃グループ別



▼国別



(※本ページの「掲載件数」には、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も含んでいる)

CIGのコンテンツ紹介

Cyber Intelligence Group (CIG) では、ランサムウェアに関する様々な観点からの分析結果を情報発信しています。ぜひとも皆様の脅威情報の把握にご活用ください。

- ランサムウェア／攻撃グループの変遷と繋がり (MBSD RANSOMWARE MAP) :

<https://www.mbsd.jp/research/20230201/whitepaper/>

- CIGランサム統計だより :

<https://www.mbsd.jp/research/20231023/blog/>

- 技術ブログ :

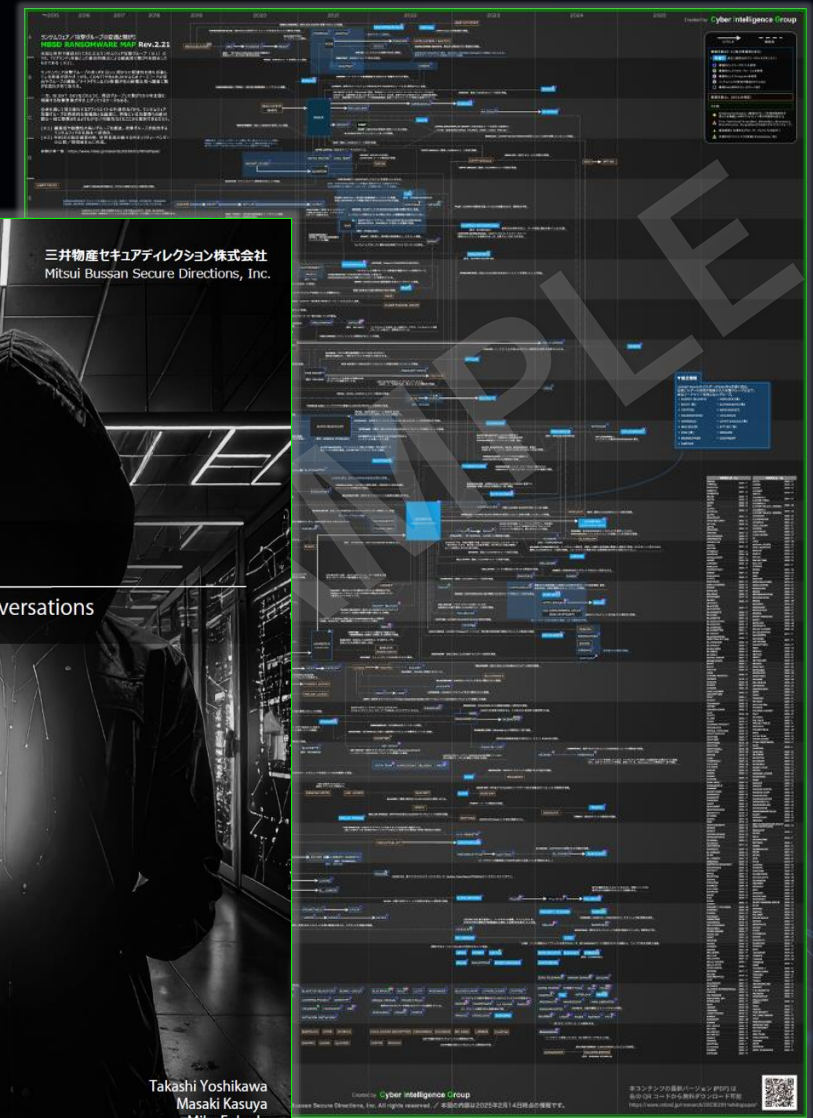
<https://www.mbsd.jp/research/cig/>

<https://www.mbsd.jp/research/t.yoshikawa/>

- 分析レポート :

<https://www.mbsd.jp/report>

MBSD RANSOMWARE MAP (Rev.2)



Black Basta 内部チャット分析レポート



本資料に関する留意事項及び二次利用について

留意事項

- ・ 攻撃グループや被害組織などについて、正確な情報が公開されていない項目は「(Unknown)」として集計しています。
- ・ 各分析における掲載数は、特に注釈がない限り、公表や報道を含めず、リークサイトに掲載された数のみを基にしています。
(日本にフォーカスした一部の表／グラフのみ、公表や報道から判明した数を加味し集計)
- ・ 本レポートにおける「国」データは、被害組織の本社所在地情報を元に集計しています。
ただし、本社所在地情報が確認できない場合は、「攻撃された拠点の所在国」もしくは「(Unknown)」として集計しています。
- ・ 国内被害組織に関する各種データについては、海外拠点（支社／関連会社）を含みます。
- ・ 業種分類や集計方法を含む本レポートの各データ（値）はMBSD Cyber Intelligence Group (CIG) 独自の観測および集計結果となります。
- ・ 件数については、攻撃日が判明している場合は攻撃日、不明な場合はリークサイト等への掲載日や記載日を基に集計しています。
- ・ ごく一部の、ランサムウェアの使用が明確に確認されていない暴露&恐喝グループの値も含まれています。
- ・ これらはあくまで公に把握できた攻撃数の集計結果であり、実被害数はさらに多いものと想定されます。
- ・ 集計方法の変更や、時間が長期経過し公開／公表されるケースを再集計する場合もあるため、常に最新月のレポートを参照してください。

二次利用等に関して

本レポートはご自由に二次利用いただけます。様々な用途にぜひご活用ください。

ご利用・転載・引用の際には、出典として「MBSD Cyber Intelligence Group (CIG)」と明記くださいますようお願いいたします。

(※本レポートそのものの販売など直接的な営利目的でのご利用はご遠慮ください。有料セミナーや出版物、メディア記事など、利用者側の収益が発生する活動においても、参考情報として一部を引用・掲載いただくことに問題はありません。その際は大変お手数ですが、状況把握のため、ご利用前に下記連絡先まで簡単にご一報いただけますと幸いです)

お問い合わせ窓口：<https://www.mbsd.jp/contact/>



三井物産セキュアディレクション株式会社
Mitsui Bussan Secure Directions, Inc.

<https://www.mbsd.jp/> | @mbsdnews | Tokyo Japan